

Akita J Med 45 (Suppl) : 197~202, 2018

中央診療施設等

中 央 検 査 部

部 長	廣 川 誠								
副 部 長	嵯 峨 知 生								
准 教 授	植 木 重 治								
特任講師(併)	守 時 由 起								
助 教	面 川 歩								
技 師 長	小 林 則 子								
副 技 師 長	鎌 田 由美子・富 谷 陽 子								
主 任 技 官	平 澤 裕 之・戸 島 洋 子								
	高 橋 智 映・菊 地 本 優 梨								
	高 達 子 瑠 美・山 本 絵								
技 官	高 崎 貴 海								
	山 内 由美子・永 沼 綾 子								
	小 熊 マ リ 子・高 橋 緑 奈								
	齊 藤 由 紀 子・田 村 麗 日 美								
	安 保 康 太 郎・田 村 綾 奈								
	鎌 田 尚 未・阿 部 麻 由								
技 術 補 佐 員	長 谷 山 佳 菜・岩 谷 敏 子								
	今 野 裕 子・菊 地 杏 子								
	田 中 美 紀 子・小 野 毅 子								
	藤 田 美 好・小 林 の ぶ 子								
	石 川 千 賀 子								
	齋 藤 幸 子								
	小 山 内 史 奈 (4 月～)								
	熊 谷 和 貴 子								
	石 山 史 奈 (4 月～)								
事 務 補 佐 員	船 越 光 子・佐 藤 京 子								

著 書

- 1) 廣川 誠 (2017) 赤芽球癆. 小澤敬也, 中尾眞二, 松村 到 (編) 血液疾患最新の治療 2017-2019. 南江堂, 東京, pp. 109-112.
- 2) 廣川 誠 (2017) 赤芽球癆. 猿田享男, 北村惣一郎 (監) 1336 専門家による私の治療. 2017-18 年度版. 日本医事新報社, 東京,

pp. 693-694.

- 3) 廣川 誠 (2017) 赤芽球癆. 桐戸敬太 (企画) 貧血症診断と治療の ABC 125. 最新医学社, 大阪, pp. 99-106.
- 4) 植木重治 (2017) 好酸球性食道炎・好酸球性胃腸炎. 福井次矢, 高木 誠, 小室一成 (監) 今日の治療指針 2017 年版. 医学書院, 東京, pp. 793-794.

- 5) 嵯峨知生 (2017) Question11. 非定型肺炎らしいんだけど、どんな検査をしたらいいの？ 柳原克紀 (編) 感染症の診断って、こんなちょっとしたことではがつかないですね。 南江堂、東京、pp.28-29.

総 説・解 説

- 1) 廣川 誠 (2017) 貧血学—最新の診断・治療動向—. 日本臨牀社 **75**(1), 431-436.
- 2) 廣川 誠 (2017) 後天性赤芽球癆の特徴と治療の実際. 新薬と臨牀 **66**(3), 62-67.
- 3) 廣川 誠 (2017) 成人大球性貧血の診断. Medical Practice **34**(7), 1213.
- 4) 植木重治, 今野泰典, 廣川 誠 (2017) 好中球と好酸球の Extracellular trap cell death. 分子呼吸器病 **21**(1), 12-15.
- 5) Ueki, S., Ohta, N., Takeda, M., Konno, Y. and Hirokawa, M. (2017) Eosinophilic Otitis Media : the Aftermath of Eosinophil Extracellular Trap Cell Death. *Curr. Allergy Asthma Rep.*, **17**(5), 33.
- 6) 植木重治 (2017) アレルギー・好酸球性炎症の病態解明. Akita J. Med. **44**(1), 11-17.
- 7) 植木重治 (2017) AST・ALT は正常で肝機能は問題ありません. Medical Practice, **34**(9), 1548.
- 8) 植木重治, 山田佳之 (2017) 第 10 回国際好酸球学会シンポジウム 10th Biennial Symposium of the International Eosinophil Society. 臨床免疫・アレルギー科 **68**(4), 452-454.
- 9) Nagao, T. and Hirokawa, M. (2017) Diagnosis and treatment of macrocytic anemias in adults. *J. Gen. Fam. Med.*, **18**(5), 200-204.
- 10) 竹田正秀, 植木重治, 廣川 誠 (2017) 好酸球の新しい細胞死: ETosis. アレルギー・免疫 **24**(5), 48-53.
- 11) 齋藤秀和, 植木重治, 本田耕平, 廣川 誠 (2017) 自然免疫における好酸球の役割. アレルギーの臨床 **37**(3), 17-21.
- 12) 小熊マリ子, 鎌田由美子, 菊地優子, 山本梨絵, 富谷陽子, 小林則子, 面川 歩, 植木重治, 嵯峨知生, 廣川 誠 (2017) ISO15189 国際認定取得に向けた中央検査部の取り組み (秋田大学). 臨床病理 **65**(2), 225-226.

原 著 論 文

A. 審査を経た論文

- 1) Persson, C. and Ueki, S. (2017) Lytic eosinophils produce extracellular DNA traps as well as free eosinophil granules. *J. Allergy Clin. Immunol.* (in press)
- 2) Muniz, V.S., Silva, J.C., Braga, Y.A.V., Melo, R.C.N., Ueki, S., Takeda, M., Hebisawa, A., Asano, K., Figueiredo, R.T. and Neves, J.S. (2017) Eosinophils release extracellular DNA traps in response to *Aspergillus fumigatus*. *J. Allergy Clin. Immunol.* (in press)
- 3) Omokawa, A., Ueki, S., Kikuchi, Y., Takeda, M., Asano, M., Sato, K., Sano, M., Ito, H. and Hirokawa, M. (2017) Mucus plugging in allergic bronchopulmonary aspergillosis : Implication of the eosinophil DNA traps. *Allergol. Int.* (in press)
- 4) Yanada, M., Kurosawa, S., Kobayashi, T., Ozawa, Y., Kanamori, H., Kobayashi, N., Sawa, M., Nakamae, H., Uchida, N., Hashimoto, H., Fukuda, T., Hirokawa, M., Atsuta, Y. and Yano, S. (2017) Reduced-intensity conditioning allogeneic hematopoietic cell transplantation for younger patients with acute myeloid leukemia : a registry-based study. *Bone Marrow Transplant.*, **52**(6), 818-824.
- 5) Saito, N., Itoga, M., Kimura, M., Inoue, F., Minakawa S., Kimura, T., Ozaki, H., Saito, Y., Takahashi, M., Fujishima, T., Mizuno, S., Ogawa, S., Kitayama, Y., Kudo, K., Minami, K., Abo, F., Takano, Y., Ohdaira, N., Hamada, S., Ueki, S., Hirokawa, M. and Kayaba, H. (2017) Evaluating effectiveness of infection control efforts in hospitals using information in microbiological laboratory databases. *J. Gen. Fam. Med.*, **18**(6), 354-359.
- 6) Ohta, N., Ueki, S., Konno, Y., Hirokawa, M., Kubota, T., Tomioka-Matsutani, S., Suzuki, T., Ishida, Y., Kawano, T., Miyasaka, T., Takahashi, T., Suzuki, T., Ohno, I., Kakehata, S. and Fujieda, S. (2017) ETosis-derived DNA trap production in middle ear effusion is a common feature of eosinophilic otitis media. *Allergol. Int.* (in press)

- 7) Kaga, H., Komatsuda, A., Omokawa, A., Okuyama, S., Mori, K., Wakui, H. and Takahashi, N. (2017) Analysis of PLA2R1 and HLA-DQA1 sequence variants in Japanese patients with idiopathic and secondary membranous nephropathy. *Clin. Exp. Nephrol.* (in press)

学 会 発 表

A. 国際会議

1. 10th Biennial Symposium of the International Eosinophil Society, July, Sweden
 - 1) Ueki, S., Konno, Y., Omokawa, A., Saga, T., Takeda, M., Moritoki, Y. and Hirokawa, M. (2017) PI3K/MAPK blockade inhibits eosinophil extracellular trap cell death
 - 2) Muniz, V.S., Silva, J.C., Braga, Y.A.V., Melo, R.C.N., Ueki, S., Takeda, M., Hebisawa, A., Asano, K., Figueiredo, R.T. and Neves, J.S. (2017) Eosinophils and *Aspergillus fumigatus* infection : a DNA trap release story
2. RCGP Annual Primary Care Conference & Exhibition, October, ACC Liverpool
 - 1) Watanabe, K. and Matsumoto, T. (2017) Vocational Training Schemes of GP in Japan
3. 29th World Congress of World Association of Societies of Pathology and Laboratory Medicine (WASPaLM), November, Kyoto
 - 1) Fukuchi, M., Ueki, S., Takeda, M., Omokawa, A., Saga, T., Hebisawa, A., Asano, K., Neves, J. and Hirokawa, M. (2017) Eosinophil extracellular traps are abundant in the bronchial mucus plugs of patients with ABPA
4. 59th Annual Meeting and Exposition, December, Georgia
 - 1) Fujishima, N., Togashi, M., Hasegawa, R., Watanabe, K., Saga, A., Omokawa, A., Saga, T., Ueki, S., Takahashi, N., Kitamura, N., Suzuki, R. and Hirokawa, M. (2017) High-Throughput Sequencing of IgG B-Cell Receptors Reveals the Frequent Usage of the Rearranged IGHV4-28//IGHJ4 Gene in Primary Immune Thrombocytopenia in Adults
 - 2) Hirokawa, M., Fujishima, N., Teramura, M., Sawada, K., Bessho, M., Dan, K., Tsurumi, H.,

Nakano, S., Urabe, A., Fujisawa, S., Yonemura, Y., Kawano, F., Sugimoto, K., Matsuda, A., Karasawa, M., Arai, A., Komatsu, N., Harigae, H., Tohyama, K., Saito-Moriya, A., Matsumura, I., Omine, M., Ozawa, K., Kurokawa, M., Arai, S. and Mitani, K. (2017) Identification of Adverse Risk Factors for Survival in Acquired Pure Red Cell Aplasia Receiving Immunosuppressive Therapy By the Japan PRCA2004/2006 Study and Introduction to the New Cohort Study PRCA2016

B. 国内会議

(a) 総会・年会

1. 第 28 回日本臨床微生物学会総会, 1 月, 長崎
 - 1) 安保康太郎, 嵯峨知生, 達子瑠美, 面川 歩, 岩谷麻由, 鎌田尚未, 高橋智映, 小林則子, 植木重治, 廣川 誠 (2017) 自動機器で *Acinetobacter baumannii* と判定された臨床分離菌株を対象とした *Acinetobacter* 属菌用 POT キットの菌種推定性能の評価
2. 第 32 回日本環境感染学会総会, 2 月, 神戸
 - 1) 嵯峨知生, 廣川 誠 (2017) 国際資源学部学生の開発途上国での海外実習に対応した渡航前教育の試み
 - 2) 中村美央, 嵯峨知生, 廣川 誠, 石川陽子, 渡辺恵美 (2017) 皮膚粘膜曝露報告事例の分析からみえた課題
3. 第 90 回日本細菌学会総会, 3 月, 仙台
 - 1) 嵯峨知生, 面川 歩, 安保康太郎, 鎌田尚未, 岩谷麻由, 達子瑠美, 高橋智映, 小林則子, 植木重治, 廣川 誠 (2017) 次世代の薬剤感受性検査法: 現状と展望 (シンポジウム)
4. 第 91 回日本感染症学会総会・学術講演会, 4 月, 東京
 - 1) 嵯峨知生, 面川 歩, 植木重治, 奥山 慎, 廣川 誠 (2017) 臨床分離アシネトバクター属菌の POT キットの菌種推定能のドラフト全ゲノム配列での評価
5. 第 114 回日本内科学会総会・講演会, 4 月, 東京
 - 1) 面川 歩, 嵯峨亜希子, 嵯峨知生, 守時由起, 植木重治, 廣川 誠 (2017) 特定機能病院における総合診療部の役割
 - 2) 長谷川諒, 植木重治, 嵯峨知生, 面川 歩, 畠山 卓, 廣川 誠 (2017) Immunocompe-

(200)

中央診療施設等 中央検査部

- tent 患者に生じた *K. pneumoniae* による化膿性脊椎炎
6. 第 66 回日本アレルギー学会学術大会, 6 月, 東京
 - 1) 植木重治, 竹田正秀, 中村由夏, 丹 典子, 廣川 誠, Akuthota P, Rossana CNM (2017) ヒト好酸球から産生される extracellular microvesicles
 - 2) 桑原敏彰, 小林良樹, 尹 泰貴, 神田 晃, 岩井 大, 廣川 誠, 朝子幹也, 植木重治 (2017) 喘息合併好酸球性副鼻腔炎の加療中に発症した好酸球性胆嚢炎の一症例
 7. 第 44 回生体分子科学討論会, 6 月, 秋田
 - 1) 松村洋寿, 杉島小雪, 面川 歩, 布村 渉, 堂前 直, 尾高雅文, 廣川 誠, 涌井秀樹 (2017) メトトレキサート新規標的タンパク質としてのマクロファージ遊走阻害因子の同定と構造機能解析
 - 2) 杉島小雪, 松村洋寿, 面川 歩, 布村 渉, 尾高雅文, 廣川 誠, 涌井秀樹 (2017) リウマチ薬メトトレキサートと新規標的タンパク質であるマクロファージ遊走阻害因子との相互作用解析
 8. 第 18 回日本検査血液学会学術集会 7 月, 札幌
 - 1) 菊地優子, 永沼綾子, 長谷山佳菜, 小野杏子, 小林 毅, 小林則子, 面川 歩, 嵯峨知生, 植木重治, 廣川 誠 (2017) 造血不全における平均血小板容積 (MPV) および幼若血小板比率 (IPF) の臨床的有用性とカットオフ値に関する検討
 - 2) 永沼綾子, 菊地優子, 長谷山佳菜, 小野杏子, 小林 毅, 小林則子, 北館明宏, 亀岡吉弘, 高橋直人, 廣川 誠 (2017) 虚血性持続勃起症 (Priapism) を契機に発見された急性骨髄性白血病と Waldenström's-macroglobulinemia の重複例
 9. 第 79 回日本血液学会学術集会, 10 月, 東京
 - 1) 廣川 誠, 藤島直仁, 澤田賢一, 張替秀郎, 松田 晃, 小松則夫, 通山 薫, 米村雄士, 中尾眞二, 齋藤明子, 松村 到, 荒井俊也, 黒川峰夫 (2017) 後天性慢性赤芽球癆の長期予後を明らかにするための多施設共同前向き観察研究 (PRCA2016) 中間報告
 10. 第 64 回 日本臨床検査医学会学術集会, 11 月, 京都
 - 1) 植木重治, 竹田正秀, 面川 歩, 嵯峨知生, 廣川 誠 (2017) 活性化したヒト好酸球から産生される細胞外小胞の特徴
 11. グローバルヘルス合同学会 2017 (第 21 回日本渡航医学会学術総会), 11 月, 東京
 - 1) 嵯峨知生, 面川 歩, 植木重治, 須田智美, 遠田耕平, 長谷川仁志, 廣川 誠 (2017) 非医療系学部学生の開発途上国での海外実習に対応した渡航前教育の試み
- (b) 地方会
1. 日本超音波医学会第 53 回東北地方会学術集会, 3 月, 仙台
 - 1) 山本梨絵, 飯野貴子, 新保麻衣, 渡部久美子, 佐藤和奏, 戸島洋子, 田村明日美, 渡邊博之, 廣川 誠, 伊藤 宏 (2017) 左室内巨大血栓が心不全増悪に寄与した虚血性心筋症の一例
 - 2) 達子瑠美, 飯野貴子, 渡部久美子, 佐藤和奏, 新保麻衣, 梅田有理, 富谷陽子, 渡邊博之, 廣川 誠, 伊藤 宏 (2017) ベースメーカーリードを巻き込んだ心臓腫瘍の進展により上大静脈症候群を発症した一例
 2. 第 7 回日本検査血液学会東北支部総会・学術集会, 5 月, 盛岡
 - 1) 廣川 誠 (2017) 難治性貧血診断への形態学的アプローチ (シンポジウム)
 - 2) 菊地優子, 永沼綾子, 長谷山佳菜, 小野杏子, 小林 毅, 小林則子, 北館明宏, 面川 歩, 嵯峨知生, 植木重治, 廣川 誠 (2017) 腫瘍細胞の判別が困難であった形質細胞性白血病 (PCL) の一症例
 3. 第 65 回日本耳鼻咽喉科東北地方部会連合学術講演会, 7 月, 秋田
 - 1) 嵯峨知生 (2017) 専門医共通講習 (感染対策) 耳鼻咽喉科領域における病原微生物の薬剤耐性の基礎と臨床
 4. 第 49 回日本臨床検査医学会東北支部総会・第 28 回日本臨床化学会東北支部総会, 7 月, 秋田
 - 1) 嵯峨知生, 安保康太郎, 鎌田尚未, 岩谷麻由, 達子瑠美, 高橋智映, 小林則子, 面川 歩, 植木重治, 廣川 誠 (2017) 臨床微生物検査室における次世代シーケンサ活用の展望と課題 (シンポジウム)
 - 2) 植木重治, 守時由起, 嵯峨知生, 面川 歩, 廣川 誠 (2017) 秋田大学の研究活動の紹介 (シンポジウム)

- 3) 高橋 緑, 山本梨絵, 平澤裕之, 阿部綾奈, 今野裕子, 藤田美好, 小林則子, 面川 歩, 嵯峨知生, 植木重治, 廣川 誠 (2017) カルシウム補正式の比較検討
5. 公益社団法人日本麻酔科学会 2017 年度支部学術集会 北海道・東北支部第 7 回学術集会, 9 月, 秋田
 - 1) 植木重治 (2017) 今さら聞けない? 感染制御チーム (ICT) について (教育講演)
6. 平成 29 年度日臨技北日本支部医学検査学会 (第 6 回), 10 月, 秋田
 - 1) 廣川 誠, 面川 歩 (2017) R-CPC「検査が説明できる臨床検査技師」の時代に (ワークショップ)
 - 2) 小熊マリ子, 戸島洋子, 石川千賀子, 小山内史奈, 菊地優子, 小林則子, 廣川 誠 (2017) 髄液中に反応性リンパ球を認めた先天梅毒の 1 例
 - 3) 山本梨絵, 高橋 緑, 阿部綾奈, 今野裕子, 平澤裕之, 小林則子, 廣川 誠 (2017) 高速凝固採血管インセバック II-DSQ3 の評価
 - 4) 田村明日美, 山本梨絵, 達子瑠美, 戸島洋子, 高橋智映, 富谷陽子, 小林則子, 廣川 誠 (2017) 心臓超音波検査で発見された Libman-Sacks 型心内膜炎
 - 5) 鎌田尚未, 岩谷麻由, 安保康太郎, 達子瑠美, 高橋智映, 小林則子, 廣川 誠 (2017) 当院で分離された Acinetobacter 属菌を対象とした POT 法の菌種推定性能評価
 - 6) 長谷山佳菜, 菊地優子, 永沼綾子, 小野杏子, 小林 毅, 小林則子, 廣川 誠 (2017) 急性白血病と形態学的鑑別が困難であった形質芽球型形質細胞性白血病 (PCL) の 1 例
 - 7) 小野杏子, 菊地優子, 永沼綾子, 長谷山佳菜, 小林 毅, 小林則子, 廣川 誠 (2017) プロトロンビン時間測定試薬 ReadPlasTin の基礎的検討
- (c) 研究会
 - (i) 全国規模
 1. 第 2 回肺トランスレーショナルメディシン研究会, 3 月, 東京
 - 1) 植木重治 (2017) 好酸球と Extracellular trap cell death
 2. 第 1 回重症喘息バーチャルフォーラム, 8 月, 東京
 - 1) 植木重治 (2017) 喘息における治療ターゲットとしての IL-5/好酸球
 3. アレルギー・好酸球研究会 2017, 10 月, 東京
 - 1) 竹田正秀, 植木重治, 福地峰世, 面川 歩, 嵯峨知生, 蛇澤 晶, 浅野浩一郎, 廣川 誠 (2017) ABPA 患者の粘液栓における extracellular traps (ETs) の証明
 4. 第 26 回 Pneumo Forum 慢性呼吸器疾患の病因・病態解明, 11 月, 東京
 - 1) 竹田正秀, 植木重治, 福地峰世, 今野泰典, 面川 歩, 嵯峨知生, 佐藤一洋, 佐野正明, 廣川 誠 (2017) アレルギー性気道炎病態における好酸球の運命決定機構の解明
- (ii) 地方規模
 1. Scientific Exchange Meeting in Tohoku～気管支喘息 COPD Clinical Hot Topics～, 5 月, 仙台
 - 1) 植木重治 (2017) 気管支喘息 Year in Review 2016
 2. 第 5 回北東北感染症制御セミナー, 6 月, 秋田
 - 1) 嵯峨知生 (2017) 地方におけるグローバル感染症への備え
 3. 第 51 回東北アレルギー懇話会, 7 月, 盛岡
 - 1) 福地峰世, 植木重治, 竹田正秀, 今野泰典, 面川 歩, 嵯峨知生, 嵯峨亜希子, 廣川 誠, 蛇澤 晶, 浅野浩一郎 (2017) アレルギー性気管支肺アスペルギルス症の粘液栓における好酸球 ETosis
 4. 第 9 回 J 感染症診療ネットワークフォーラム, 8 月, 仙台
 - 1) 嵯峨知生 (2017) 「ESBL を再考する」ESBL 産生菌の世界的状況と日本の現状 (ワークショップ)
 5. 2017 東北 BD エキスパートセミナー, 10 月, 秋田
 - 1) 嵯峨知生 (2017) (招請講演) ゲノム塩基配列から読み解く病原微生物の系統の変遷
 6. 平成 29 年度 第 2 回 東北耐性菌倶楽部, 12 月, 仙台
 - 1) 嵯峨知生 (2017) アドバイザリーコメント・まとめ

報 告 書

- 1) 植木重治 (2017) 第 22 回秋田県アレルギー週間市民公開講座. アレルギーア 45, 7-9.

(202)

中央診療施設等 中央検査部

そ の 他

1. 平成 28 年度難病及び小児慢性特定疾病指定医研修（県南地区），1 月，横手
 - 1) 面川 歩（2017） 全身性エリテマトーデス
2. 平成 28 年度第 2 回厚生労働科学研究費補助金 難治性疾患政策研究事業特発性造血障害に関する調査研究班々会議総会，2 月，東京
 - 1) 廣川 誠，藤島直仁，澤田賢一，張替秀郎，松田 晃，小松則夫，通山 薫，米村雄士，中尾眞二，荒井俊也，黒川峰夫（2017） 赤芽球瘍診療の参照ガイド改訂第 5 版（案）
 - 2) 廣川 誠，藤島直仁，澤田賢一，張替秀郎，松田 晃，小松則夫，通山 薫，米村雄士，中尾眞二，荒井俊也，黒川峰夫（2017） 後天性慢性赤芽球瘍の長期予後に関する前向き観察研究（PRCA2016）の進捗状況
3. 群馬大学・秋田大学連携 第 5 回生体情報研究シンポジウム，2 月，秋田
 - 1) 植木重治（2017） DNA traps による好酸球性ムチンの形成
4. 平成 28 年度能代山本地域感染対策ネットワーク研修会，2 月，能代
 - 1) 植木重治（2017） 秋田の耐性菌動向と感染対策ネットワークへの期待
5. 平成 28 年度秋田医学会賞受賞記念講演会，2 月，秋田
 - 1) 植木重治（2017） アレルギー・好酸球性炎症疾患の病態解明
6. 秋田大学医学部附属病院 プライマリケア集中セミナー，6 月，秋田
 - 1) 嵯峨知生（2017） 渡航に関わる健康問題への対処
7. 平成 29 年度第 1 回厚生労働科学研究費補助金

難治性疾患政策研究事業特発性造血障害に関する調査研究班々会議総会，7 月，東京

- 1) 廣川 誠（2017） 赤芽球瘍領域における調査研究の進捗状況と今後の方針
- 2) 廣川 誠，藤島直仁，澤田賢一，張替秀郎，松田 晃，小松則夫，通山 薫，米村雄士，中尾眞二，荒井俊也，黒川峰夫（2017） 後天性慢性赤芽球瘍領域の長期予後に関する前向き観察研究（PRCA2016）の進捗状況
- 3) 廣川 誠，藤島直仁，石田文宏，中尾眞二，松田晃，通山 薫，太田晶子（2017） 次世代シーケンシングによる再発・難治性後天性慢性赤芽球瘍の診断と治療に関する研究班（AMED-PRCA-NGS2017）との連携について
8. 秋田リンパ腫カンファ分科会 骨髓像 16，9 月，秋田
 - 1) 廣川 誠（2017） 骨髓不全症候群の診断と治療の進歩
9. (株)秋田魁新報社員勉強会，11 月，秋田
 - 1) 廣川 誠（2017） 健康寿命日本一を目指すために秋田県が取り組むべき課題
10. 秋田県総合診療・家庭医研修センター 20th ER&GP Conference，12 月，秋田
 - 1) 渡部 健（2017） 本場ものの GP practice を見て，感じたこと ～イギリス研修報告～
11. 平成 29 年度 先進医療及び医療サービスに関わるプロジェクトコンペ部門② 医療サービス等においての取り組みや成果の期待できる事例一，12 月，秋田
 - 1) 嵯峨知生，面川 歩，嵯峨亜希子，長谷川諒，渡部 健，小林則子，植木重治，長谷川仁志，廣川 誠（2017） 海外渡航者に対する渡航者外来開設に向けた取り組み

Akita J Med 45 (Suppl) : 203~204, 2018

中央診療施設等

中 央 手 術 部

部長・教授(併) 西 川 俊 昭
 副部長・准教授 堀 口 剛 (病院教授)

著 書

- 堀口 剛 (2017) 第 IV 章 治療学: 5. 内視鏡を用いた治療. 6. 手術療法. 7. 教育入院. 8. 精神療法. 9. リハビリテーション. 10. クリニカルパス. 日本医療機器学会 (監修) 医療機器安全実践必携ガイド「臨床医学編」. エム・イー振興協会, 東京, pp. 87-105.

原 著 論 文

A. 審査を経た論文

- Horikoshi, Y., Goyagi, T., Kudo, R., Kodama, S., Horiguchi, T. and Nishikawa, T. (2017) The suppressive effects of landiolol administration on the occurrence of postoperative atrial fibrillation and tachycardia, and plasma IL 6 elevation in patients undergoing esophageal surgery: A randomized controlled clinical trial. *J. Clin. Anesth.*, **38**, 111-116.
- Yamamoto, N., Horiguchi, T., Kimura, T. and Nishikawa, T. (2017) Heart rate response to intravenous landiolol during propofol anesthesia. *Circ. Cont.*, **38**, 35-39.
- Yoshimoto, M., Horiguchi, T., Kimura, T. and Nishikawa, T. (2017) Recovery from ropivacaine-induced or levobupivacaine-induced cardiac arrest in rats: comparison of lipid emulsion effects. *Anesth. Analg.*, **125**, 1496-1502.
- 加藤正太郎, 合谷木徹, 岩澤さあや, 堀口 剛, 西川俊昭, 三浦昌朋 (2017) 薬剤師による麻酔薬調製と麻薬管理が及ぼす手術患者入れ替

え時間への影響. 日臨麻会誌 **37**, 295-300.

- 清水真由子, 堀口 剛 (2017) 術後訪問における術後脱臼予防指導パンフレットの有用性. 手術医学 **38**, 136-137. (proceedings)

学 会 発 表

B. 国内会議

(a) 総会・年会

- 第 92 回日本医療機器学会大会, 7 月, 横浜
 - 熊谷崇嗣, 堀口 剛, 佐藤大輔, 富澤 学, 吉田陽平, 小山内康貴, 濱浦昂佑, 新堀佑樹, 三浦亜矢子, 伊藤由乃, 北村のり子, 小林浩悦, 佐藤 滋 (2017) 電動式低圧持続吸引器の不具合に対する分解・修理の利点と効果
- 第 39 回日本手術医学会総会, 10 月, 東京
 - 渡部ますみ, 安部恭子, 堀口 剛 (2017) 当院における予定手術中止や変更の要因分析
 - 臼杵尚志, 堀田哲夫, 古土井春吾, 石山忠彦, 堀口 剛 (2017) 全国調査から見た HIV 陽性手術例の現状
 - 堀田哲夫, 古土井春吾, 石山忠彦, 臼杵尚志, 堀口 剛 (2017) 平成 27, 28 年度国立大学病院手術台稼働状況調査
- 日本蘇生学会第 36 回大会, 11 月, 東京
 - 吉本正志, 堀口 剛, 西川俊昭 (2017) ロビバカインとレボブピバカインによる心停止に対する脂肪乳剤の蘇生効果発現時間及び蘇生率の相違

(b) 地方会

- 日本麻酔科学会・北海道・東北支部学術集会, 9 月, 秋田

(204)

中央診療施設等 中央手術部

1) 真崎容子, 堀口 剛, 西川俊昭(2017) セボフルラン麻酔後の脳, 肝臓, 腎臓における血管透過性の変化

1) 今野俊宏, 安部恭子, 合谷木徹, 堀口 剛, 西川俊昭(2017) 術中大量出血が稀な病院における危機的出血への対応

(c) 研究会

(ii) 地方規模

1. 第28回秋田県臨床輸血研究会, 12月, 秋田

Akita J Med 45 (Suppl) : 205~206, 2018

中央診療施設等

中 央 放 射 線 部

部 長・教 授	橋 本	学 (併任)			
副部長・准教授	高 橋	聡			
助 教	古 賀	誠			
技 師 長	小 松	斉			
副 技 師 長	佐 藤	一 (～3月)			
	照 井	信 正			
	木 谷	弘 直			
主 任	谷 口	人・佐々木	斉	喜	
	櫻 田	渉			
	木 谷	幸 (～3月)			
	篠 原	晴・吉 田	博	一	
	加 藤	樹 (1月～)			
	虻 川	大 (4月～)			
技 師	斎 藤	彦			
	奥 山	子・伊 藤	美	保	
	虻 川	子			
	疋 田	大 (～3月)			
	佐々木	成・白 坂	直	哉	
	戸 嶋	平・泉	未	来	
	柳 本	介・佐 藤		駿	
	渡 辺	貴・近 野	昂	史	
	佐々木	太・高 橋	俊	吾	
	伊 藤	有 樹 (1月～)			
	池 田	子 (4月～)			
	関 崎	和 (4月～)			
	佐 藤	海 (4月～)			
非 常 勤 技 師	池 田	子 (～3月)			
	斎 藤	太 (4月～)			
	伊 藤	介 (4月～)			
事務系スタッフ	鎌 田	由 紀	子・柴 田	淑	子
	石 井	光 子			

学 会 発 表

B. 国内会議

(a) 総会・年会

1. 第 44 回全国国立大学診療放射線技師長・診療支援技術部長会議, 1 月, 仙台

- 1) 小松 斉 (2017) 診療放射線技師の定員指標について

(b) 地方会

1. 第 41 回日本心血管インターベンション治療学会東北地方会学術集会, 1 月, 郡山

- 1) 疋田一成, 谷口直人, 佐藤 駿, 白坂直哉, 近野昂史, 篠原俊晴, 小山 崇 (2017) 肺静脈隔離術における 3D 模型製作の取り組み

2. 平成 29 年度日本放射線治療専門放射線技師認定機構統一講習会—放射線治療セミナー基礎コース東北 I 地区—, 6 月, 秋田

- 1) 小松 斉 (2017) TQM で事故予防

3. 第 22 回北奥羽放射線治療懇話会, 9 月, 八幡平
- 1) 照井正信 (2017) RTT 平成 29 年度東北 I 地区講習会総括

- 2) 斎藤智彦 (2017) Stereotactic Body Radiation Therapy の検証 (中)

4. 日本核医学技術学会第 23 回東北地方会, 10 月, 八戸

- 1) 虻川嘉大, 池田昌子, 佐々木美有, 奥山晶子, 木谷弘幸 (2017) 脳ドバミントランスポータ SPECT 画像の profile curve による比較検討

5. 第 7 回東北放射線医療技術学術大会, 10 月, 青森

- 1) 伊藤美保, 池田昌子 (2017) デジタルマンモグラフィにおける新画像処理による撮影条件の検討

(c) 研究会

(ii) 地方規模

1. 第 6 回秋田 MR intelligence Seminar, 2 月, 横手

- 1) 伊藤美保 (2017) 肝臓 MRI —造影検査について—

2. 平成 29 年度秋田県診療放射線技師会放射線安全管理セミナー, 5 月, 秋田

- 1) 篠原俊晴 (2017) 空間線量分布図の作成

3. 平成 28 年度秋田県診療放射線技師会学術大会, 5 月, 秋田

- 1) 佐々木美有, 木谷弘幸, 虻川嘉大, 池田昌子 (2017) 骨 SPECT/CT による半定量値の基礎的検討

- 2) 佐藤 駿, 篠原俊晴, 近野昂史, 照井正信, 小松 斉 (2017) 小型 OSL 線量計の基礎的検討

- 3) 近野昂史, 篠原俊晴, 佐藤 駿, 小松 斉 (2017) DSA 撮影における血管径計測についての基礎的検討

4. 第 6 回秋田 MR 技術研究会, 6 月, 秋田

- 1) 吉田博一 (2017) メニエール病診断のための内リンパ腫の描出

5. 第 22 回秋田県 SIGNA User's Meeting, 6 月, 秋田

- 1) 佐々木洋平 (2017) Signa 甲子園報告

6. 第 15 回秋田 CT テクノロジーフォーラム, 7 月, 秋田

- 1) 谷口直人 (2017) 手術前支援画像作成における tips —肝臓領域—

- 2) 疋田一成 (2017) 手術前支援画像作成における tips —3D プリンター, PDF—

7. 平成 29 年度秋田県診療放射線技師会中央支部第 1 回ナイトセミナー, 8 月, 秋田

- 1) 柳本一貴 (2017) 患者誤認を防ぐために—患者認証システムの活用—

8. 平成 29 年度秋田県診療放射線技師会学術セミナー, 12 月, 秋田

- 1) 近野昂史 (2017) ここはおさえよう腹部画像検査—血管撮影検査—

Akita J Med 45 (Suppl) : 207~208, 2018

中央診療施設等

輸 血 部

部長・教授	高 橋	勉 (併任)
副部長・講師	藤 島 直 仁	
臨床検査技師	能 登 谷 武・熊 谷 美 香 子	
	佐 藤 郁 恵・佐々木 綾 子	
事務系補佐員	吉 田 由 紀・近 藤 貴 美 子	

著 書

- 1) 藤島直仁 (2017) 赤芽球癆. 福井次夫, 高木誠, 小室一成 (編) 今日の治療指針 2017. pp. 637-638.

原 著 論 文

A. 審査を経た論文

- 1) 藤島眞澄, 藤島直仁, 北舘明宏, 郭 永梅, 渡部 敦, 鶴生川久美, 奈良美保, 吉岡智子, 亀岡吉弘, 高橋直人 (2017) 同種造血細胞移植前に ruxolitinib で脾腫のコントロールを行った多血症線維化期から移行した急性骨髓性白血病. 臨床血液 **58**, 743-748.
- 2) Kobayashi, T., Nannya, Y., Ichikawa, M., Oritani, K., Kanakura, Y., Tomita, A., Kiyoi, H., Kobune, M., Kato, J., Kawabata, H., Shindo, M., Torimoto, Y., Yonemura, Y., Hanaoka, N., Nakakuma, H., Hasegawa, D., Manabe, A., Fujishima, N., Fujii, N., Tanimoto, M., Morita, Y., Matsuda, A., Fujieda, A., Katayama, N., Ohashi, H., Nagai, H., Terada, Y., Hino, M., Sato, K., Obara, N., Chiba, S., Usuki, K., Ohta, M., Imataki, O., Uemura, M., Takaku, T., Komatsu, N., Kitakawa, A., Shimoda, K., Watanabe, K., Tohyama, K., Takaori-Kondo, A., Harigae, H., Arai, S., Miyazaki, Y., Ozawa, K. and Kurokawa, M. for National Research Group on Idiopathic Bone Marrow Failure Syndromes.

(2017) A nationwide survey of hypoplastic myelodysplastic syndrome (a multicenter retrospective study). *Am. J. Hematol.*, **92**, 1324-1332.

- 3) Niioka, T., Fujishima, N., Abumiya, M., Yamashita, T., Ubukawa, K., Nara, M., Fujishima, M., Takahashi, N. and Miura, M. (2017) Relationship Between the CYP2C19 Phenotype Using the Voriconazole-to-Voriconazole N-Oxide Plasma Concentration Ratio and Demographic and Clinical Characteristics of Japanese Patients With Different CYP2C19 Genotypes. *Ther. Drug Monit.*, **39**, 514-521.
- 4) Kantarjian, H.M., DeAngelo, D.J., Advani, A.S., Stelljes, M., Kebriaei, P., Cassaday, R.D., Merchant, A.A., Fujishima, N., Uchida, T., Calbacho, M., Ejduk, A.A., O'Brien, S.M., Jabbour, E.J., Zhang, H., Sleight, B.J., Vandendries, E.R. and Marks, D.I. (2017) Hepatic adverse event profile of inotuzumab ozogamicin in adult patients with relapsed or refractory acute lymphoblastic leukaemia: results from the open-label, randomised, phase 3 INO-VATE study. *Lancet Haematol.*, **4**, e387-e398.

学 会 発 表

A. 国際会議

(a) 総会・年会

1. 59th ASH Annual Meeting and Exposition, December, Atlanta
- 1) Fujishima, N., Togashi, M., Hasegawa, R., Watanabe, K., Saga, A., Omokawa, A., Saga, T., Ueki, S., Takahashi, N., Kitaura, K., Suzuki, R. and Hirokawa, M. (2017) High-Throughput Sequencing of IgG B-Cell Receptors Reveals Frequent Usage of the Rearranged IGHV4-28/IGHJ4 Gene in Primary Immune Thrombocytopenia in Adults

B. 国内会議

(a) 総会・年会

1. 第 65 回日本輸血・細胞治療学会総会, 6 月, 千葉
- 1) 玉井佳子, 大戸 斉, 安部舞衣子, 兎内謙始, 金子なつき, 佐藤郁恵, 成田香魚子, 川畑絹代, 藤原実名美, 藤島直仁, 立花直樹, 伊藤悦朗, 北澤淳一 (2017) 赤血球抗原に対する小児同種免疫産生に関する多施設共同研究【第 1 報: 第 1 次調査中間解析】
- 2) 佐藤郁恵, 佐々木綾子, 熊谷美香子, 能登谷武, 藤島直仁, 高橋 勉 (2017) 当院における洗浄血小板輸血の現状と使用効果
- 3) 國井華子, 吉田 斉, 林崎久美子, 小塚源儀, 二部琴美, 寺田 亨, 鎌田博子, 樋渡佳代子, 上村克子, 飛澤 悟, 藤村高広, 西成民夫, 小笠原仁, 天満和男, 星野良平, 藤島直仁, 阿部 真, 面川 進 (2017) 小規模医療機関の輸血実態について—秋田県合同輸血療法委員会調査から—
- 4) 藤島直仁, 小笠原仁, 西成民夫, 天満和男,

星野良平, 林崎久美子, 小塚源儀, 上村克子, 樋渡佳代子, 藤村高広, 飛澤 悟, 吉田 斉, 阿部 真, 面川 進 (2017) 秋田県合同輸血療法委員会の制限輸血に対する取り組み

- 5) 吉田 斉, 國井華子, 寺田 亨, 二部琴美, 鎌田博子, 飛澤 悟, 藤村高広, 樋渡佳代子, 小塚源儀, 西成民夫, 小笠原仁, 天満和男, 上村克子, 阿部 真, 林崎久美子, 星野良平, 藤島直仁, 面川 進 (2017) 術前貧血および自己血実施に伴う鉄剤等の貧血補正の実施状況について
2. 第 79 回日本血液学会学術集会, 10 月, 東京
- 1) 廣川 誠, 藤島直仁, 澤田賢一, 張替秀郎, 松田 晃, 小松則夫, 遠山 薫, 米村雄士, 中尾眞二, 齋藤明子, 松村 到, 荒井俊也, 黒川峰夫 (2017) 後天性慢性赤芽球癆の長期予後を明らかにするための他施設共同前向き観察研究 (PRCA2016) 中間解析

(b) 地方会

1. 第 110 回日本輸血・細胞治療学会東北支部例会, 3 月, 秋田
- 1) 佐藤郁恵, 佐々木綾子, 熊谷美香子, 能登谷武, 藤島直仁, 高橋 勉 (2017) 当院における照射洗浄血小板製剤の使用状況
- 2) 藤島直仁 (2017) Bloodless Medicine 制限輸血

(c) 研究会

(ii) 地方規模

1. 第 20 回秋田県合同輸血療法委員会, 11 月, 秋田
- 1) 藤島直仁 (2017) 制限輸血のすゝめ
2. 第 28 回秋田県臨床輸血研究会, 12 月, 秋田
- 1) 能登谷武, 熊谷美香子, 佐藤郁恵, 藤島直仁, 高橋 勉 (2017) 新制度での輸血機能評価 I&A を受審して

Akita J Med 45 (Suppl) : 209~211, 2018

中央診療施設等

病 理 診 断 科・病 理 部

科長・部長・准教授 (病院教授)	南	條	博	
副部長・助教	山	本	洋	平
助 教	廣	嶋	優	子
医 員	鈴	木	麻	弥
	田	口	歩	美 (4/1 ~)
技 官	伊	藤	智・鈴	木 世 志 子
	成	田	か す み・三	澤 桃 子
	三	浦	文 仁 (4/1 ~)	
技能系補佐員	畠	山	ち あ き (~5/31)	
	成	田	律 子 (6/15 ~)	
事務系補佐員	嵯	峨	和 美	

原 著 論 文

A. 審査を経た論文

- 1) Huang, M., Narita, S., Inoue, T., Koizumi, A., Saito, M., Tsuruta, H., Numakura, K., Satoh, S., Nanjo, H., Sasaki, T. and Habuchi, T. (2017) Fatty acid binding protein 4 enhances prostate cancer progression by upregulating matrix metalloproteinases and stromal cell cytokine production. *Oncotarget*, **8**, 111780-111794. doi : 10.18632/oncotarget.22908. eCollection 2017 Dec 19.
- 2) Fujishima, S., Imai, K., Nakamura, R., Nanjo, H., Saito, Y., Saito, H., Terata, K., Sato, Y., Motoyama, S., Akagami, Y. and Minamiya, Y. (2017) Novel method for rapid fluorescence in-situ hybridization of ALK rearrangement using non-contact alternating current electric field mixing. *Sci. Rep.*, **7**, 15116. doi : 10.1038/s41598-017-15515-15511.
- 3) Suzuki, S., Honda, K., Nanjo, H., Iikawa, N., Tsuji, T., Kawasaki, Y., Yamazaki, K., Sato, T., Saito, H., Shiina, K. and Ishikawa, K. (2017) CD147 expression correlates with lymph node metastasis in T1-T2 squamous cell carcinoma of the tongue. *Oncol. Lett.*, **14**, 4670-4676. doi : 10.3892/ol.2017.6808. Epub 2017 Aug 24.
- 4) Koyama, K., Maeda, D., Tamura, D., Narita, C., Kudo-Asabe, Y., Sato, T., Yamamoto, Y., Sageshima, M., Nanjo, H. and Goto, A. (2017) Fetal gut-like differentiation in gallbladder cancer. *Hum. Pathol.*, **70**, 27-34. doi : 10.1016/j.humpath.2017.09.009. Epub 2017 Sep 29.
- 5) Kurihara, N., Saito, H., Nanjo, H., Konno, H. and Minamiya, Y. (2017) Pancreatic metastasis from non-small-cell lung cancer diagnosed using endoscopic ultrasound-guided fine needle aspiration biopsy : A case report. *Turk. J. Gastroenterol.*, **28**, 502-504. doi : 10.5152/tjg.2017.17285. Epub 2017 Sep 19.
- 6) Goto, A., Tanaka, M., Yoshida, M., Umakoshi, M., Nanjo, H., Shiraishi, K., Saito, M., Kohno, T.,

- Kuriyama, S., Konno, H., Imai, K., Saito, H., Minamiya, Y. and Maeda, D. (2017) The low expression of miR-451 predicts a worse prognosis in non-small cell lung cancer cases. *PLoS One*, **12**, e0181270. doi: 10.1371/journal.pone.0181270. eCollection 2017.
- 7) Narita, S., Kumazawa, T., Tsuchiya, N., Mingguo, H., Saito, M., Inoue, T., Tsuruta, H., Numakura, K., Maeno, A., Nanjo, H., Satoh, S. and Habuchi, T. (2017) Host-related Risk Factors for Adherent Perinephric Fat in Healthy Individuals Undergoing Laparoscopic Living-donor Nephrectomy. *Surg. Laparosc. Endosc. Percutan. Tech.*, **27**, e69-e73. doi: 10.1097/SLE.0000000000000433.
- 8) Terata, K., Saito, H., Nanjo, H., Hiroshima, Y., Ito, S., Narita, K., Akagami, Y., Nakamura, R., Konno, H., Ito, A., Motoyama, S. and Minamiya, Y. (2017) Novel rapid-immunohistochemistry using an alternating current electric field for intraoperative diagnosis of sentinel lymph nodes in breast cancer. *Sci. Rep.*, **7**, 2810. doi: 10.1038/s41598-017-02883-x.
- 9) Konno, H., Saito, H., Nanjo, H., Hiroshima, Y., Kurihara, N., Fujishima, S., Atari, M., Sato, Y., Motoyama, S., Nakamura, R., Akagami, Y. and Minamiya, Y. (2017) Rapid Immunohistochemistry With Thyroid Transcription Factor-1 for Pulmonary Adenocarcinoma. *Ann. Thorac. Surg.*, **104**, 471-476. doi: 10.1016/j.athoracur.2017.02.021. Epub 2017 May 17.
- 10) Adachi, H., Noguchi, A., Ota, S., Takahashi, T. and Nanjo, H. (2017) Bronchoalveolar lavage fluid in an infant with perinatal lethal Gaucher disease. *Pediatr. Int.*, **59**, 636-637. doi: 10.1111/ped.13247. Epub 2017 Apr 12. No abstract available.
- 11) Wakita, A., Motoyama, S., Nanjo, H., Sato, Y., Yoshino, K., Sasaki, T., Kawakita, Y., Liu, J., Imai, K., Saito, H. and Minamiya, Y. (2017) PD-L1 Expression Is a Prognostic Factor in Patients with Thoracic Esophageal Cancer Treated Without Adjuvant Chemotherapy. *Anticancer Res.*, **37**, 1433-1441.

B. 国内会議

(a) 総会・年会

- 第 42 回日本微小循環学会総会, 3 月, 富山
 - Ito, Y., Nanjo, H., Yoshida, M. and Goto, A. (2017) An experimental study on the effect of treadmill exercise using a mouse brain ischemia model
- 第 106 回日本病理学会総会, 4 月, 東京
 - 南條 博, 齋藤芳太郎, 廣嶋優子, 伊藤 智, 成田かすみ, 中村竜太, 南谷佳弘, 赤上陽一 (2017) 病理診断における迅速免疫染色 (R-IHC) と迅速 in-situ ハイブリダイゼーション (R-ISH) の活用
 - 廣嶋優子, 山本洋平, 南條 博 (2017) 腹部手術における R-IHC 併用病理診断の現状と課題
 - 宇月美和, 黒瀬 顕, 菅野祐幸, 野田 裕, 坂元和宏, 岩間憲行, 南條 博, 猪山賢一, 吉見直己, 澤井高志 (2017) いわゆる「Group 3」症例の診断におけるバーチャルスライドの活用
 - 吉田 誠, 伊藤行信, 前田大地, 浅部幸紹, 南條 博, 増田弘毅, 後藤明輝 (2017) 新生子期心筋細胞の分化成熟過程における形態解析
 - 月田 光, 吉田 誠, 前田大地, 浅部幸紹, 南條 博, 後藤明輝 (2017) 膀胱癌手術材料における Human Papilloma Virus 感染の検討
- 第 55 回日本臨床細胞学会春期総会, 6 月, 大阪市
 - 成田かすみ, 三澤桃子, 鈴木世志子, 伊藤 智, 廣嶋優子, 南條 博 (2017) 気管支擦過細胞診の再検討
 - 伊藤 智, 成田かすみ, 廣嶋優子, 南條 博 (2017) LBC 処理標本を用いた電界攪拌免疫染色装置による迅速免疫細胞化学染色 (R-IHC) の試み
- 第 58 回日本組織細胞化学学会総会, 9 月, 愛媛
 - 南條 博, 廣嶋優子, 伊藤 智, 成田かすみ, 齋藤芳太郎, 中村竜太, 南谷佳弘, 赤上陽一 (2017) 迅速免疫染色技術 (R-IHC) を用いた病理診断の現状と今後の展開

(b) 地方会

- 第 84 回日本病理学会東北支部学術集会, 2 月, 仙台
 - 廣嶋優子, 鈴木麻弥, 山本洋平, 南條 博

- (2017) 中足骨腫瘍の1例
2. 第85回日本病理学会東北支部学術集会, 7月, 山形
 - 1) 南條 博(2017) 生涯教育講演: 若手病理医のための心疾患の病理(病理解剖で心臓をどう見るか)
 - 2) 廣嶋優子, 齊藤 孝, 鈴木克彦, 増田弘毅, 南條 博(2017) 後腹膜腫瘍の1例
 3. 第54回東北臨床細胞学会学術集会, 7月, 仙台市
 - 1) 成田かすみ, 伊藤 智, 廣嶋優子, 南條 博(2017) 当院におけるLBC併用細胞診の現状と今後の展開
 4. 平成29年度 日本臨床衛生検査技師会 第6回北日本支部医学検査学会, 10月, 秋田市
 - 1) 南條 博(2017) 中皮腫の病理診断の重要性和難しさ
- (c) 研究会
- (i) 全国規模
1. 平成29年度第9回迅速免疫染色研究会, 10月, 盛岡市
 - 1) 南條 博(2017) 転移性腫瘍の病理診断と免疫染色
 - 2) 成田かすみ(2017) 当院における液状処理細胞診(LBC)併用細胞診の現状と免疫染色
 - 3) 伊藤 智(2017) 液状処理細胞診(LBC)における迅速免疫細胞化学染色法(R-ICC)の確立に向けて

Akita J Med 45 (Suppl) : 213~216, 2018

中央診療施設等

腫瘍情報センター

センター長	本	山	悟（地域がん医療学講座 教授）
副センター長	井	上	正 広（臨床腫瘍学講座・化学療法部）
専門職員	柳	田	美 咲
	吉	田	美穂子（～2月）
	吉	田	めぐみ（3月～）
	佐	藤	珠 美（5月～）

原 著 論 文

A. 審査を経た論文

- 1) Motoyama, S., Sato, Y., Sasaki, T., Wakita, A., Kawakita, Y., Liu, J., Nagaki, Y., Saito, H., Imai, K., Konno, H., Mizusawa, K.T. and Minamiya, Y. (2017) Efficacy and Safety of Neoadjuvant Chemoradiotherapy Following Esophagectomy with Japanese-style Extended 3-Field Lymphadenectomy for Thoracic Esophageal Cancer. *Anticancer Res.*, **37**, 5837-5843.
- 2) Motoyama, S., Sato, Y., Maruyama, K., Usami, S., Yoshino, K., Nakatsu, T., Sasaki, T., Wakita, A., Kawakita, Y., Liu, J., Anbai, A., Ishiyama, K., Saito, H. and Minamiya, Y. (2017) Metabolic Rather than Pathological Response to Preoperative Chemoradiotherapy Is a Stronger Predictor of Survival in cStage IIB-IV Esophageal Cancer. *Anticancer Res.*, **37**, 4189-4194.
- 3) Saito, H., Konno, H., Atari, M., Kurihara, N., Fujishima, S., Sato, Y., Motoyama, S. and Minamiya, Y. (2017) Management of Intersegmental Plane on Pulmonary Segmentectomy Concerning Postoperative Complications. *Ann. Thorac. Surg.*, **103**, 1773-1780.
- 4) Konno, H., Saito, H., Nanjo, H., Hiroshima, Y., Kurihara, N., Fujishima, S., Atari, M., Sato, Y., Motoyama, S., Nakamura, R., Akagami, Y. and Minamiya, Y. (2017) Rapid Immunohistochemistry With Thyroid Transcription Factor-1 for Pulmonary Adenocarcinoma. *Ann. Thorac. Surg.*, **104**, 471-476.
- 5) Wakita, A., Motoyama, S., Nanjo, H., Sato, Y., Yoshino, K., Sasaki, T., Kawakita, Y., Liu, J., Imai, K., Saito, H. and Minamiya, Y. (2017) PD-L1 Expression Is a Prognostic Factor in Patients with Thoracic Esophageal Cancer Treated Without Adjuvant Chemotherapy. *Anticancer Res.*, **37**, 1433-1441.
- 6) Kawakita, Y., Motoyama, S., Sato, Y., Koyota, S., Wakita, A., Liu, J., Saito, H. and Minamiya, Y. (2017) Sphingosine-1-phosphate/sphingosine kinase 1-dependent lymph node metastasis in esophageal squamous cell carcinoma. *Surg. Today*, **47**, 1312-1320.
- 7) Saito, Y., Imai, K., Ishiyama, K., Saito, H., Motoyama, S., Sato, Y., Konno, H., Fujishima, S., Hashimoto, M. and Minamiya, Y. (2017) New PET/CT criterion for nodal staging in non-small cell lung cancer : measurement of the ratio of section area of standard uptake values ≥ 2.5 / lymph node section area. *Gen. Thorac. Cardiovasc. Surg.*, **65**, 350-357.
- 8) Terata, K., Saito, H., Nanjo, H., Hiroshima, Y.,

- Ito, S., Narita, K., Akagami, Y., Nakamura, R., Konno, H., Ito, A., Motoyama, S. and Minamiya, Y. (2017) Novel rapid-immunohistochemistry using an alternating current electric field for intraoperative diagnosis of sentinel lymph nodes in breast cancer. *Sci. Rep.*, **7**, 2810.
- 9) Fujishima, S., Imai, K., Nakamura, R., Nanjo, H., Saito, Y., Saito, H., Terata, K., Sato, Y., Motoyama, S., Akagami, Y. and Minamiya, Y. (2017) Novel method for rapid fluorescence in-situ hybridization of ALK rearrangement using non-contact alternating current electric field mixing. *Sci. Rep.*, **7**, 15116.
- 10) Yoshida, T., Taguchi, D., Fukuda, K., Shimazu, K., Inoue, M., Murata, K. and Shibata, H. (2017) Incidence of hypophosphatemia in advanced cancer patients: a recent report from a single institution. *Int. J. Clin. Oncol.*, **22**, 244-249.
- 11) Ito, Y., Maeda, D., Yoshida, M., Yoshida, A., Kudo-Asabe, Y., Nanjyo, H., Izumi, C., Yamamoto, F., Inoue, M., Shibata, H., Katoh, H., Ishikawa, S., Nakamura, H., Totoki, Y., Shibata, T., Yachida, S. and Goto, A. (2017) Cardiac intimal sarcoma with PDGFR β mutation and co-amplification of PDGFR α and MDM2: an autopsy case analyzed by whole-exome sequencing. *Virchows Arch.*, **471**, 423-428.
- 12) 本山 悟, 佐藤雄亮 (2017) 食道癌手術における再建法の選択. 外科 **79**, 309-313.
- 13) 本山 悟 (2017) 食道癌のリンパ節転移診断と治療—理工学の発展に支えられて—. 山形ニューロサイエンス・理工学研究会会誌 **17**, 1-7.
- 14) 本山 悟 (2017) 平成 29 年度 第 25 回日本外科学会生涯教育セミナー (東北地区) 医療安全 4. ハイリスク患者の周術期管理. 日外会誌 **119**, 334-335.
- 15) 奥山 学, 本山 悟, 五十嵐季子, 中永士師明 (2017) 指揮・安全確保・情報・評価に重点を置いたブラインド型消火避難訓練. J. J. Disast. Med. **22**, 79-86.

学 会 発 表

A. 国際会議

1. Digestive Disease Week (DDW) 2017, May, Chicago, Illinois
- 1) Koizumi, S., Jin, M., Matsushashi, T., Ohba, R., Hatakeyama, N., Shiga, H., Sawaguchi, M., Watanabe, N., Ishioka, M., Fukuda, S., Sugawara, K., Motoyama, S. and Iijima, K. (2017) Does the incidence of the esophageal adenocarcinoma start increasing in Japan? The trend from the data of Akita prefecture, Tohoku, Japan

B. 国内会議

(a) 総会・年会

1. 第 89 回日本胃癌学会総会, 3 月, 広島
- 1) 吉田泰一, 柴田浩行, 井上正広, 福田耕二, 島津和弘, 田口大樹 (2017) カレー調理時に生成されるクルクミンの熱分解産物による胃癌発癌予防効果の検討
2. 第 117 回日本外科学会定期学術集会, 4 月, 横浜
- 1) 佐藤雄亮, 本山 悟, 脇田晃行, 川北雄太, 劉 嘉嘉, 南谷佳弘 (2017) サージカルフォーラム: 進行食道扁平上皮癌患者に対する NACRT+手術の短期および長期成績
- 2) 川北雄太, 本山 悟, 佐藤雄亮, 脇田晃行, 劉 嘉嘉, 南谷佳弘 (2017) マウス扁平上皮癌リンパ節転移モデルにおける脂質メディエーター・S1P/Sphk1 の解析
- 3) 劉 嘉嘉, 本山 悟, 佐藤雄亮, 脇田晃行, 川北雄太, 南谷佳弘 (2017) ワークショップ: 食道癌術前化学放射線治療に伴う筋肉量減少は術後予後不良因子である
- 4) 齋藤芳太郎, 南谷佳弘, 齋藤 元, 南條 博, 本山 悟, 今井一博, 佐藤雄亮, 伊藤亜樹, 今野隼人, 中麻衣子, 栗原伸泰, 藤嶋悟志, 寺田かおり (2017) パネルディスカッション: 電界非接触攪拌技術を応用した in situ hybridization の迅速化
3. 第 114 回日本内科学会総会, 4 月, 東京
- 1) 井上正広, 福田耕二, 島津和弘, 吉田泰一, 田口大樹, 柴田浩行 (2017) 骨転移レジストリーシステムを利用した院内骨転移患者登録
- 2) 田口大樹, 井上正広, 福田耕二, 島津和弘, 吉田泰一, 柴田浩行 (2017) Stewart-Treves

- 症候群治療中に過換気症候群を契機として診断された Guillain-Barré 症候群の一例
4. 第 103 回日本消化器病学会総会, 4 月, 東京
 - 1) 小泉重仁, 飯島克則, 本山 悟 (2017) 秋田県がん登録に見る, 食道腺癌の動向
 5. 第 71 回日本食道学会学術集会, 6 月, 軽井沢
 - 1) 本山 悟, 佐藤雄亮, 脇田晃行, 川北雄太, 長岐雄志, 齊藤礼次郎, 南谷佳弘 (2017) ロボット支援胸腔鏡下食道切除術による左反回神経周囲リンパ節郭清と神経麻痺について
 - 2) 佐藤雄亮, 本山 悟, 脇田晃行, 川北雄太, 劉 嘉嘉, 長岐雄志, 南谷佳弘 (2017) 配偶者の有無が食道癌術後の予後に影響を及ぼすか
 - 3) 脇田晃行, 本山 悟, 佐藤雄亮, 川北雄太, 劉 嘉嘉, 齊藤礼次郎, 今井一博, 齊藤 元, 南谷佳弘 (2017) 食道癌における PD-L1 発現と予後の検討
 - 4) 長岐雄志, 宇佐美修悦, 本山 悟, 川原田康, 栗原伸泰, 藤田 啓, 小川純一, 神谷 彰 (2017) ドレナージ術を要した食道穿孔 (破裂) の 3 症例
 - 5) 長岐雄志, 宇佐美修悦, 本山 悟, 水上浩哉, 川原田康, 栗原伸泰, 藤田 啓, 小川純一, 神谷 彰 (2017) 広範な黄色肉芽腫を伴った胸壁前再建胃管癌の一例
 - 6) 宇佐美修悦, 本山 悟, 川原田康, 栗原伸泰, 長岐雄志, 藤田 啓, 小川純一, 神谷 彰 (2017) ワークショップ: 当院における食道癌診療の現状と課題～秋田県の地方病院にて～
 6. 第 72 回日本消化器外科学会総会, 7 月, 金沢
 - 1) 本山 悟, 佐藤雄亮, 脇田晃行, 川北雄太, 劉 嘉嘉, 長岐雄志, 南谷佳弘 (2017) パネルディスカッション: 食道癌術後の再発予測と治療法—Cure する症例の特徴と割合, 外科的治療の役割—
 - 2) 佐藤雄亮, 本山 悟, 脇田晃行, 川北雄太, 劉 嘉嘉, 長岐雄志, 南谷佳弘 (2017) 進行食道扁平上皮癌に対する術前化学放射線療法 + 手術の短期および長期成績
 - 3) 川北雄太, 本山 悟, 佐藤雄亮, 脇田晃行, 劉 嘉嘉, 南谷佳弘 (2017) マウスリンパ節転移モデルおよび食道扁平上皮癌切除検体における S1P/Sphk1 の解析
 7. 第 70 回日本胸部外科学会定期学術集会, 9 月, 札幌
 - 1) 本山 悟, 佐藤雄亮, 脇田晃行, 川北雄太, 長岐雄志, 南谷佳弘 (2017) cN4 食道癌に対する外科的治療の意義—生存率向上の観点から—
 - 2) 佐藤雄亮, 本山 悟, 脇田晃行, 川北雄太, 劉 嘉嘉, 長岐雄志, 南谷佳弘 (2017) 進行胸部食道扁平上皮癌における TLR4 発現と予後の関係
 - 3) 今野隼人, 齊藤 元, 今井一博, 中麻衣子, 栗原伸泰, 南谷佳弘 (2017) 胸腺切除における周術期口腔ケアの有用性と検討
 - 4) 佐々木智彦, 佐藤雄亮, 本山 悟 (2017) 食道癌サルベージ手術後のトリコスボロン敗血症の 1 例
 8. 第 5 回日本神経内分泌腫瘍研究会学術集会, 9 月, 仙台
 - 1) 福田耕二, 田口大樹, 吉田泰一, 島津和弘, 井上正広, 南條 博, 柴田浩行 (2017) ソマトスタチンアナログとエベロリムスで制御可能な高分化膵神経内分泌腫瘍の一例
 9. 第 55 回日本癌治療学会学術集会, 10 月, 横浜
 - 1) 佐藤雄亮, 本山 悟, 脇田晃行, 川北雄太, 劉 嘉嘉, 長岐雄志, 南谷佳弘 (2017) ワークショップ: 秋田大学食道のキャンサーボードの実践
 - 2) 川北雄太, 本山 悟, 佐藤雄亮, 脇田晃行, 長岐雄志, 南谷佳弘 (2017) 多発リンパ節転移を伴う進行食道癌に対する術前化学放射線療法の効果について
 10. 第 25 回日本消化器関連学会週間 (JDDW), 10 月, 福岡
 - 1) Wakita, A., Motoyama, S., Sato, Y., Kawakita, Y., Nagaki, Y. and Minamiya, Y. (2017) The validity of additional esophagectomy after non-curative endoscopic submucosal dissection for c-MM-SM1 esophageal cancer
 11. 第 30 回日本内視鏡外科学会総会, 12 月, 京都
 - 1) 佐々木智彦, 本山 悟, 安井應紀, 加藤裕治郎, 高橋貞二 (2017) 経裂孔腹腔鏡下切除を行った両側横隔膜上食道憩室の 1 例
- (c) 研究会
- (i) 全国規模
1. 第 71 回手術手技研究会, 5 月, 名古屋

(216)

中央診療施設等 腫瘍情報センター

- 1) 脇田晃行, 本山 悟, 佐藤雄亮, 川北雄太, 劉 嘉嘉, 今井一博, 齊藤 元, 南谷佳弘 (2017) サージカルフォーラム: 食道アカラシアに対するロボット支援手術2例の経験
- 2) 佐々木智彦, 本山 悟, 佐藤雄亮, 脇田晃行, 川北雄太, 長岐雄志, 南谷佳弘 (2017) StageIVb 食道癌に対する食道バイパス術後の難治性縫合不全に対し大胸筋皮弁被覆術を行い治癒せしめた1例
2. 第19回 SNNS 研究会学術集会, 11月, 東京
 - 1) 水沢かおり, 齊藤 元, 南條 博, 廣嶋優子, 伊藤 智, 成田かすみ, 赤上陽一, 中村竜太, 今野隼人, 本山 悟, 高橋絵梨子, 伊保内綾乃, 南谷佳弘 (2017) 電界非接触攪拌技術を用いた乳癌におけるセンチネルリンパ節の術中迅速診断の検討
- (ii) 地方規模
 1. 第9回秋田県食道疾患研究会, 2月, 秋田
 - 1) 本山 悟 (2017) 進行食道がんに対する術前化学放射線療法+手術治療—ロボット支援手

術の有用性について—

その他 講演, セミナー

1. 平成29年度第25回日本外科学会生涯教育セミナー (東北地区), 9月, 盛岡
 - 1) 本山 悟 (2017) ハイリスク患者の周術期管理
2. 平成29年度日本臨床衛生検査技師会北日本支部医学検査学会, 10月, 秋田
 - 1) 本山 悟 (2017) 特別講演: 地域のがん医療未来図を描くためにできること

その他・出版, 報告書

- 1) 本山 悟 (2017) 〔食道外科専門医認定施設認定部会〕初の認定施設認定更新申請状況の報告. 日本食道学会 NEWS Letter 2017年11月, 22.

Akita J Med 45 (Suppl) : 217~221, 2018

中央診療施設等

緩和ケアセンター

センター長	安藤秀明
副センター長	木村哲・竹島正浩
ジェネラルマネージャー	伊藤真弓
委員	井上正広・吉田泰一
	細谷倫子
	小松順子 (2018年3月31日まで)
	今野麻衣子 (2018年3月31日まで)
	三浦京子・阿部トミ子
	清水和美 (2018年3月31日まで)
	大西亨美・尾関智子
	小川江美

総説・解説

- 1) 安藤秀明 (2017) Pallium Canada 緩和ケアポケットブック. 消化管における問題 8-1. メディカル・サイエンス・インターナショナル, 東京.
- 2) 竹島正浩, 清水徹男 (2017) 気分障害の治療としての時間生物学的治療. 精神医学 **59**(6), 553-558.
- 3) 神林 崇, 大森佑貴, 今西 彩, 高木 学, 佐川洋平, 筒井 幸, 竹島正浩, 小野太輔, 塩見利明, 清水徹男 (2017) 夜間睡眠の延長と睡眠相後退症候群に対する arripiprazole の有効性の検討. 神経治療 **34**(4), 406-410.

program on end-of-life care. *Nagoya J. Med. Sci.*, 229-239.

- 2) 平川仁尚, 安藤秀明 (2017) 多職種連携教育ファシリテーション力養成プログラム. ホスピスケアと在宅ケア **25**(1), 25-29.
- 3) 阿部祐子, 眞壁幸子, 安藤秀明, 伊藤登茂子 (2017) がんになった親 (18歳未満の子どもをもつ) の困難と希望に関する文献検討. 秋田大学大学院医学系研究科保健学専攻紀要 **25**(1), 61-69.
- 4) 佐藤大樹, 園部文子, 船木佳秀, 利 緑, 安藤秀明 (2017) 内視鏡的胃粘膜下層剥離術患者の術前ストレスに対するアロマセラピーを用いたリラクゼーション効果の検討. 日本看護学会論文集: 慢性期看護 **47**, 203-206.
- 5) Yoshimoto, M., Horiguchi, T., Kimura, T. and Ni-shikawa, T. (2017) Recovery from ropivacaine-induced and levobupivacaine-induced cardiac arrest in rats: Comparison of lipid emulsion effects. *Anesthesia and Analgesia*, **125**, 1496-1502.
- 6) Yamamoto, N., Horiguchi, T., Kimura, T. and Ni-

原著論文

A. 審査を経た論文

- 1) Hirakawa, Y., Chiang, C., Hilawe, E.H., Andoh, H., Uemura, K. and Aoyama, A. (2017) Formative research for the nationwide promotion of a multidisciplinary community-based educational

(218)

中央診療施設等 緩和ケアセンター

shikawa, T. (2017) Heart rate response to intravenous landiolol during propofol anesthesia. 循環制御 **38**, 35-39.

- 7) Takeshima, M., Ishikawa, H. and Shimizu, T. (2017) Acute Respiratory Distress Syndrome and Lamotrigine. *Psychosomatics*, **58**(3), 313-316.
- 8) Takahashi, J., Kanbayashi, T., Ito-Uemura, S., Sagawa, Y., Tsutsui, K., Takahashi, Y., Omori, Y., Imanishi, A., Takeshima, M., Satake, M. and Shimizu, T. (2017) *Sleep Biol. Rhythms*, **15**(3), 235-241.

B. 審査を経ない論文

- 1) 田沢春香, 安藤秀明 (2017) 秋田県におけるがん教育の活動状況. 東北学校保健学会会誌 **65**, 8-9.
- 2) 阿部祐子, 眞壁幸子, 利 緑, 安藤秀明, 伊藤登茂子 (2017) がんの親をもつ子どもへの支援に関する知識や支援の現状. 東北学校保健学会会誌 **65**, 10-11.

学 会 発 表

B. 国内会議

(a) 総会・年会

1. 第 22 回日本緩和医療学会学術大会, 6 月, 横浜
 - 1) 安藤秀明, 嘉藤 茂, 丹羽 誠, 伊藤登茂子 (2017) 秋田県における緩和ケアの歩み (シンポジウム)
 - 2) 高階淳子, 金子幸太, 菊地由佳里, 古家徳一, 滝口 萌, 後藤富美夫, 秋山みどり, 安藤秀明, 高橋直人 (2017) がん診療に関わる医師におけるがん患者の就労支援
 - 3) 高階淳子, 安藤秀明 (2017) 婦人科がん術後のステージ II 後期下肢リンパ浮腫に対する微振動刺激の効果
 - 4) 中村陽子, 安藤秀明, 高階淳子 (2017) 外来化学療法を受けているがん患者の就労・生活に関する困難感と看護支援の検討
 - 5) 利 緑, 高橋加代子, 煙山晶子, 安藤秀明, 伊藤登茂子 (2017) 秋田県における ELNEC-J コアカリキュラム看護師教育プログラムの教育効果 ELNEC-JCQ' を用いた講義前後の比較
2. 日本ペインクリニック学会第 51 回大会, 7 月,

岐阜

- 1) 木村 哲, 西川俊昭 (2017) 複雑な既往を有する患者の下肢痛に生理食塩水によるエコーガイド下筋膜リリースが奏功した一例
3. 第 27 回日本臨床精神神経薬理学会
 - 1) 竹島正浩, 菊池結花, 清水徹男 (2017) クロザピン誘発性アカシジアにガバベンチンエナカルビルが著効した 1 例
4. 日本睡眠学会第 42 回定期学術集会, 6 月, 神奈川
 - 1) 竹島正浩, 神林 崇, 清水徹男 (2017) 短時間睡眠者の睡眠構築の検討

(b) 地方会

1. 第 65 回東北学校保健学会, 9 月, 秋田
 - 1) 阿部祐子, 眞壁幸子, 利 緑, 安藤秀明, 伊藤登茂子 (2017) がんの親をもつ子どもへの支援に関する知識や支援の現状
 - 2) 田沢美春, 安藤秀明 (2017) 秋田県におけるがん教育の活動状況
2. 日本麻酔科学会 北海道・東北支部第 7 回学術集会, 9 月, 秋田
 - 1) 松田光世, 木村 哲, 西川俊昭 (2017) i-gel 挿入下ピーチチェア体位での上腕骨手術中に気道閉塞をきたした一症例
3. 第 41 回東北ペインクリニック学会, 3 月, 福島
 - 1) 木村 哲 (2017) 治療に難渋した開胸術後前胸部痛に筋膜リリースが著効した一例

(c) 研究会

(ii) 地方規模

1. 第 45 回 At Home 事例検討会, 1 月, 秋田
 - 1) 安藤秀明 (2017) 看取りのタイミングを見極める
2. 第 31 回秋田県薬剤師オンコロジー研修会, 2 月, 秋田
 - 1) 安藤秀明 (2017) オピオイド鎮痛薬の使い分けについて
 - 2) 安藤秀明 (2017) がん性疼痛事例検討, ロールプレイ
3. 第 47 回 At Home 事例検討会, 3 月, 秋田
 - 1) 伊藤美穂子, 安藤秀明 (2017) 周囲からの関わりを拒む一例

そ の 他

1. 安藤秀明 (2017) 命の大切さを伝えるーがん

- 教育一、秋田市医師会 平成 29 年 2 月 28 日版。
2. あきた医師総合支援センター 縫合・吻合セミナー, 1 月, 秋田
 - 1) 安藤秀明 (2017) 皮膚縫合と消化管吻合
 3. あきた医師総合支援センター CVC 実践セミナー, 1 月, 秋田
 - 1) 安藤秀明 (2017) 超音波ガイド下血管穿刺
 4. 地域患者支援センター・がん相談支援センター・医療安全管理部・緩和ケアセンター 共催研修会, 1 月, 秋田
 - 1) 豊口祐一, 五十嵐季子, 小坂俊光, 金子幸太, 安藤秀明 (2017) あなたならどうする? 意志決定不能患者への対応～救急現場での事例を通して～
 5. 第 3 回秋田大学医学部附属病院緩和ケア研修会 2 月, 秋田
 - 1) 安藤秀明 (2017) つらさの包括的評価と症状緩和 苦痛のスクリーニング対応
 - 2) 安藤秀明, 松尾直樹 (2017) がん性疼痛についての事例検討
 - 3) 安藤秀明, 松尾直樹 (2017) ロールプレイによる患者への説明
 - 4) 安藤秀明, 武村尊生, 武村 史 (2017) がん診療におけるコミュニケーション技術
 6. 平成 28 年度秋田大学 FD シンポジウム 授業時間外学修とは何なのか? ～能動的な学修のために, 3 月, 秋田
 - 1) 安藤秀明 (2017) 時間外学修とは何なのか?
 7. 救急対応シミュレーション, 3 月, 秋田
 - 1) 安藤秀明, 高階淳子, 宗村暢子 (2017) 救急患者対応シミュレーション学習
 8. 健康づくり関係ソーシャルビジネス研究セミナー, 3 月, 秋田
 - 1) 安藤秀明 (2017) 秋田県における健康づくりの必要性
 - 2) 眞壁幸子 (2017) 美容院・理容院での健康プロジェクトについて
 9. プライマリ・ケア集中セミナー, 4 月, 秋田
 - 1) 安藤秀明 (2017) 鎮痛薬の使い方
 10. 平成 29 年度あきた医師総合支援センター 第 1 回 CVC 実践セミナー, 5 月, 秋田
 - 1) 安藤秀明 (2017) 超音波ガイド下血管穿刺
 11. 平成 29 年度あきた医師総合支援センター 第 2 回 CVC 実践セミナー, 5 月, 秋田
 - 1) 安藤秀明 (2017) 超音波ガイド下血管穿刺
 12. 平成 29 年度あきた医師総合支援センター 第 3 回 CVC 実践セミナー, 1 月, 秋田
 - 1) 安藤秀明 (2017) 超音波ガイド下血管穿刺
 13. 栃木県緩和ケア研修会, 5 月, 宇都宮
 - 1) 安藤秀明 (2017) つらさの包括的評価と症状緩和 苦痛のスクリーニング対応
 14. 秋田放送 知ったく医療のつば 癌に関する正しい知識を身につけよう, 6 月, 秋田
 - 1) 安藤秀明 (2017) がんに関する正しい知識を身につけよう①
 - 2) 安藤秀明 (2017) がんに関する正しい知識を身につけよう②
 - 3) 安藤秀明 (2017) “がんと診断された時に” まとめ
 15. 秋田大学医学部附属病院 ひだまり教室, 5 月, 秋田
 - 1) 安藤秀明 (2017) 痛みの教室
 16. あきた医師総合支援センター PICC ハンズオンセミナー, 6 月, 秋田
 - 1) 安藤秀明 (2017) 超音波ガイド下血管穿刺
 17. 大館市立総合病院緩和ケア研修会 2017, 6 月, 大館
 - 1) 安藤秀明 (2017) 緩和ケア概論
 - 2) 安藤秀明 (2017) つらさの包括的評価と症状緩和 苦痛のスクリーニング対応
 - 3) 安藤秀明 (2017) 地域連携
 18. あきた医師総合支援センター 超音波ガイド下血管穿刺ハンズオンセミナー
 - 1) 浅尾高行, 徳嶺譲芳, 安藤秀明, 木澤晃代 (2017) 超音波ガイド下血管穿刺ハンズオン
 19. 秋田大学 なまはげ学校, 7 月, 秋田
 - 1) 安藤秀明 (2017) 縫合, 鏡視下手術, 腹部超音波検査, 採血
 20. 秋田大学医学部第一外科青山会, 7 月, 秋田
 - 1) 安藤秀明 (2017) 緩和ケア最近の話
 21. 秋田大学 子ども見学デー, 8 月, 秋田
 - 1) 安藤秀明 (2017) 縫合, 鏡視下手術, 腹部超音波検査, 採血
 22. 由利本荘・にかほ地域緩和ケア研修会 2017, 8 月, 由利本荘
 - 1) 安藤秀明 (2017) つらさの包括的評価と症状緩和 苦痛のスクリーニング対応
 23. 秋田大学医学部附属病院 緩和ケアセンター・医療安全管理部研修会, 8 月, 秋田
 - 1) 安藤秀明 (2017) 痛みのマネジメント

(220)

中央診療施設等 緩和ケアセンター

24. 平成 29 年度 秋田県がん教育指導者研修会, 8 月, 秋田
 - 1) 安藤秀明 (2017) いかにしてがんを子どもたちと一緒に考えるか
25. 能代市立東雲中学校がん教育, 9 月, 能代
 - 1) 安藤秀明 (2017) がん予防事業
26. 平成 29 年度第 1 回都道府県がん診療連携拠点病院緩和ケアセンター指導者研修, 9 月, 東京
 - 1) 安藤秀明 (2017) 緩和ケアセンターの運営と工夫
27. 2017 年 がんささえ愛の日, 9 月, 秋田
 - 1) 安藤秀明 (2017) おとなのがん教育
 - 2) 飯野京子, 花出正美, 安藤秀明, 今野麻衣子, 船水裕子, 煙山晶子, 清水和美, 石川千夏 (2017) がんを知って歩む会
28. 平成 29 年度メディカル・サイエンスカフェ・ネクスト in 湯沢, 9 月, 湯沢
 - 1) 安藤秀明 (2017) がんへの備え~どうやってがんにつきあえばよいか~
29. 2017 年 がんささえ愛の日, 10 月, 秋田
 - 1) 花出正美, 小野桂子, 安藤秀明, 煙山晶子, 今野麻衣子, 清水和美, 船水裕子 (2017) がんを知って歩む会
30. あきた医師総合支援センター PICC ハンズオンセミナー, 10 月, 秋田
 - 1) 安藤秀明 (2017) 超音波ガイド下血管穿刺ハンズオンセミナー
31. 平成 29 年度 中通総合病院緩和ケア研修会, 10 月, 秋田
 - 1) 安藤秀明 (2017) 呼吸困難
 - 2) 安藤秀明 (2017) 消化器症状
 - 3) 安藤秀明 (2017) 地域連携
32. 秋田県高校生 2 年生メディカルセミナー, 10 月, 秋田
 - 1) 安藤秀明 (2017) 縫合, 鏡視下手術, 腹部超音波検査, 採血
33. 平成 29 年度第 1 回秋田県病院薬剤師会生涯教育研修会, 10 月, 秋田
 - 1) 安藤秀明 (2017) 臨床試験・臨床研究に関わる倫理指針について
34. 第 9 回外科手術手技セミナー, 10 月, 秋田
 - 1) 安藤秀明 (2017) 皮膚縫合・消化管吻合ハンズオンセミナー
35. 超音波ガイド下末梢血管穿刺セミナー, 10 月, 田町
 - 1) 浅尾高行, 徳嶺譲芳, 安藤秀明, 木澤晃代 (2017) 超音波ガイド下末梢血管穿刺ハンズオン
36. 超音波ガイド下 PICC, CVC 穿刺トレーニングセミナー, 10 月, 田町
 - 1) 浅尾高行, 徳嶺譲芳, 安藤秀明, 木澤晃代 (2017) 超音波ガイド下 PICC, CVC ハンズオン
37. 地域相談支援フォーラム in 秋田, 11 月, 秋田
 - 1) 安藤秀明 (2017) 先進事例報告
38. 能代山本地域緩和ケア研修会, 11 月, 能代
 - 1) 安藤秀明 (2017) 緩和ケア概論
 - 2) 安藤秀明 (2017) つらさの包括的評価と症状緩和 苦痛のスクリーニング対応
 - 3) 高橋裕哉, 安藤秀明 (2017) がん診療におけるコミュニケーション技術
39. 湯沢雄勝地区緩和ケア研修会 2017, 11 月, 湯沢
 - 1) 安藤秀明 (2017) つらさの包括的評価と症状緩和 苦痛のスクリーニング対応
 - 2) 安藤秀明 (2017) がん疼痛の評価と治療
 - 3) 安藤秀明 (2017) オピオイドを開始するときロールプレイ
 - 4) 安藤秀明 (2017) 地域連携
 - 5) 竹島正浩, 安藤秀明 (2017) がん診療におけるコミュニケーション技術
40. 秋田大学医学部附属病院 ひだまり教室, 11 月, 秋田
 - 1) 安藤秀明 (2017) 痛みの教室
41. 秋田市医師会 第 2 回在宅医療研修会, 11 月, 秋田
 - 1) 西巻啓一, 鈴木敏文, 小泉ひろみ, 成田睦子, 田村芳一, 安藤秀明 (2017) 地域包括ケア
42. 平成 29 年度 潟上市健康生活推進協議会地区保健会長会・健康生活部会
 - 1) 安藤秀明 (2017) がん医療とその備え
43. 秋田大学医学部附属病院緩和ケア研修会 2017, 12 月, 秋田
 - 1) 安藤秀明 (2017) つらさの包括的評価と症状緩和 苦痛のスクリーニング対応
 - 2) 安藤秀明 (2017) ロールプレイによる患者への説明
 - 3) 細谷倫子, 安藤秀明 (2017) がん診療におけるコミュニケーション技術
44. 秋田大学医学部附属病院 ひだまり教室, 11 月,

- 秋田
1) 安藤秀明 (2017) セカンドオピニオン
45. 秋田県高校生メディカルセミナー, 12 月, 秋田
1) 安藤秀明 (2017) 縫合, 鏡視下手術, 腹部超音波検査, 採血
46. 秋田住友バーク株式会社メディカル研究所基礎
医学勉強会, 9 月, 秋田
1) 木村 哲 (2017) 検査と手術の麻酔
47. 秋田大学医学部産婦人科学講座第 57 回遠隔テレビ会議, 7 月, 秋田
1) 木村 哲 (2017) 帝王切開の麻酔と無痛分娩

Akita J Med 45 (Suppl) : 223, 2018

中央診療施設等

医 療 情 報 部

部 長(兼)	廣 川	誠(教授)
副 部 長(兼)	大 佐 賀	敦(助教)
事務職員(主査)(兼)	三 浦 育	子
事務職員(兼)	佐 川 静	子・大 場 浩 明
	櫻 庭 和	弥
事務補佐員(兼)	室 井 美	佳・小 田 嶋
	佐 藤 信	一

原 著 論 文

B. 審査を経ない論文

- 1) 大佐賀敦, 近藤克幸(2017) 災害時における
病院情報システム稼働状況報告システムの開
発. 医療情報学 **37**(Suppl.), 346-348.

学 会 発 表

B. 国内会議

(a) 総会・年会

1. 平成 28 年度大学病院情報マネジメント部門連
絡会議, 1 月, 大津

- 1) 大佐賀敦, 近藤克幸(2017) リアルタイム位
置情報を用いたファイル保護機能のオフライ
ン患者 ID 検索ツールへの応用
- 2) 大場浩明, 佐川静子, 櫻庭和弥, 長山晶子,
嘉藤あかね, 三浦育子, 大佐賀敦, 廣川 誠,
高田 拓(2017) 外来患者呼び出しシステム
のログデータを用いた利用状況の分析と今後
の利活用の考察
2. 第 37 回医療情報学連合大会(第 18 回日本医療
情報学会学術大会), 11 月, 大阪
- 1) 大佐賀敦, 近藤克幸(2017) 災害時における
病院情報システム稼働状況報告システムの開
発

Akita J Med 45 (Suppl) : 225~229, 2018

中央診療施設等

薬 剤 部

教 授 講 師	三 浦 昌 朋				
	新 岡 丈 典 (2017.10 まで)				
副 薬 剤 部 長	赤 嶺 由 美 子 (2017.12 から)				
	佐 々 木 克 也				
薬 剤 主 任	加 賀 谷 英 彰 (2017.11 から)				
	庄 司 学 (2017.3 まで)				
薬 剤 師	加 賀 谷 英 彰・加 藤 正 太 郎				
	小 林 裕 幸・鎧 屋 舞 子				
	赤 嶺 由 美 子・白 崎 聖 子				
	菅 原 絢・藤 田 一 馬				
	藤 山 さ あ や (2017.2 まで)				
	平 野 尚 子・近 江 谷 麻 由				
	大 西 亨 美・加 藤 勇 気				
	松 元 葵・尾 関 智 子				
	加 藤 駿 介・熊 谷 優				
	笹 渕 航 平・田 村 彩 乃				
	奈 良 佐 衣・沢 口 瞳				
	森 澤 さ お り				
	大 川 桃 子 (2017.6 まで)				
	大 久 保 翔・佐 々 木 春 海				

総 説・解 説

- 1) 三浦昌朋 (2017) 分子標的抗がん剤の個別化医療 血中濃度測定と臨床応用. 日本病院薬剤師会雑誌 **53**, 1479-1483.
- 2) 三浦昌朋 (2017) 血中濃度を用いた分子標的抗がん剤の治療戦略. 臨床化学, **46**, 277-282.
- 3) 三浦昌朋 (2017) 腎臓疾患とファーマコゲノミクス. 腎と透析 **82**, 341-345.

- 4) 三浦昌朋 (2017) 薬剤性移植腎障害. 腎と透析 **83**, 188-192.

原 著 論 文

A. 審査を経た論文

- 1) Kagaya, H., Niioka, T., Saito, M., Inoue, T., Numakura, K., Habuchi, T., Satoh, S. and Miura, M. (2017) Effect of hepatic drug transporter polymorphisms on the pharmacokinetics of myco-

- phenolic acid in patients with severe renal dysfunction before renal transplantation. *Xenobiotica*, **47**, 916-922.
- 2) Akamine, Y., Sugawara-Kikuchi, Y., Uno, T., Shimizu, T. and Miura, M. (2017) Quantification of the steady-state plasma concentrations of clozapine and N-desmethyloclozapine in Japanese patients with schizophrenia using a novel HPLC method and the effects of CYPs and ABC transporters polymorphisms. *Ann. Clin. Biochem.*, **54**, 677-685.
 - 3) Niioka, T., Kagaya, H., Saito, M., Inoue, T., Numakura, K., Yamamoto, R., Habuchi, T., Satoh, S. and Miura, M. (2017) Impact of the CYP3A5 genotype on the distributions of dose-adjusted trough concentrations and incidence of rejection in Japanese renal transplant recipients receiving different tacrolimus formulations. *Clin. Exp. Nephrol.*, **21**, 787-796.
 - 4) Okuda, Y., Sato, K., Sudo, K., Hasegawa, Y., Asano, M., Miura, H., Takeda, M., Sano, M., Watanabe, H., Kobayashi, H., Niioka, T., Miura, M. and Ito, H. (2017) Low plasma concentration of gefitinib in patients with EGFR exon 21 L858R point mutations shortens progression-free survival. *Cancer Chemother. Pharmacol.*, **79**, 1013-1020.
 - 5) Yokota, H., Sato, K., Okuda, Y., Kobayashi, H., Takeda, M., Asano, M., Ito, H. and Miura, M. (2017) Effects of Histamine 2-receptor Antagonists and Proton Pump Inhibitors on the Pharmacokinetics of Gefitinib in Patients With Non-small-cell Lung Cancer. *Clin. Lung Cancer*, **18**, e433-e439.
 - 6) Tamura, T., Takagi, Y., Okubo, H., Yamaguchi, S., Kikkawa, Y., Hashimoto, I., Kaburagi, T., Miura, M., Satoh, H. and Hizawa, N. (2017) Plasma concentration of osimertinib in a non-small cell lung cancer patient with chronic renal failure undergoing hemodialysis. *Lung Cancer*, **112**, 225-226.
 - 7) Niioka, T., Fujishima, N., Abumiya, M., Yamashita, T., Ubukawa, K., Nara, M., Fujishima, M., Takahashi, N. and Miura, M. (2017) Relationship Between the CYP2C19 Phenotype Using the Voriconazole-to-Voriconazole N-Oxide Plasma Concentration Ratio and Demographic and Clinical Characteristics of Japanese Patients With Different CYP2C19 Genotypes. *Ther. Drug Monit.*, **39**, 514-521.
 - 8) Nara, M., Komatsuda, A., Numakura, K., Saito, M., Inoue, T., Niioka, T., Miura, M., Mitobe, Y., Okuyama, S., Takahashi, N., Habuchi, T. and Satoh, S. (2017) Quantification of Interstitial Fibrosis in Renal Allografts and Clinical Correlates of Long-Term Graft Function. *Am. J. Nephrol.*, **46**, 187-194.
 - 9) Onaka, T., Takahashi, N., Miura, M. and Yonezawa, A. (2017) Drug interaction between tacrolimus and nilotinib in a patient with chronic myeloid leukemia after renal transplant. *Clin. Case Rep.*, **17**, 605-607.
 - 10) Numakura, K., Tsuchiya, N., Kagaya, H., Takahashi, M., Tsuruta, H., Inoue, T., Narita, S., Huang, M., Satoh, S., Niioka, T., Miura, M. and Habuchi, T. (2017) Clinical effects of single nucleotide polymorphisms on drug-related genes in Japanese metastatic renal cell carcinoma patients treated with sunitinib. *Anticancer Drugs*, **28**, 97-103.
 - 11) 加藤正太郎, 合谷木徹, 岩澤さあや, 堀口 剛, 西川俊昭, 三浦昌朋 (2017) 薬剤師による麻酔薬調製と麻薬管理が及ぼす手術患者入れ替え時間への影響. 日本臨床麻酔学会誌 **37**, 295-300.
 - 12) 加藤正太郎, 佐々木克也, 三浦昌朋 (2017) 注射用麻酔薬剤年間廃棄量と廃棄金額削減に関する検討. 医薬品相互作用研究 **41**, 90-94.
 - 13) 山本竜平, 齋藤 満, 加賀谷英彰, 沼倉一幸, 鶴田 大, 成田伸太郎, 井上高光, 佐藤 滋, 羽瀨友則 (2017) 腎移植レシピエントにおけるエベロリムス薬物動態とその有害事象, 臨床効果との関連性. 日本臨床腎移植学会雑誌 **5**, 185-190.

学 会 発 表

A. 国際会議

1. The 112th Annual Scientific Meeting of the American Urological Association (AUA), May, Boston

- 1) Numakura, K., Fujiyama, N., Takahashi, M., Tsuruta, H., Maeno, A., Saito, M., Inoue, T., Narita, S., Huang, M., Satoh, S., Niioka, T., Miura, M. and Habuchi, T. (2017) Clinical implications of sunitinib and N-desmethyl-sunitinib plasma concentrations for treatment outcome in metastatic renal cell carcinoma patients. 197, e179, MP16-01.
 - 2) Numakura, K., Fujiyama, N., Takahashi, M., Tsuruta, H., Maeno, A., Saito, M., Inoue, T., Narita, S., Huang, M., Satoh, S., Niioka, T., Miura, M. and Habuchi, T. (2017) Influence of genetic polymorphisms on the pharmacokinetics of sunitinib in patients with metastatic renal cell carcinoma. 197, e179-e180, MP16-02.
 - 3) Igarashi, R., Tsuchiya, N., Inoue, T., Fujiyama, N., Numakura, K., Tsuruta, H., Kagaya, H., Maeno, A., Saito, M., Narita, S., Niioka, T., Miura, M., Satoh, S. and Habuchi, T. (2017) Contribution of genetic polymorphisms related axitinib pharmacokinetics to the clinical safety and efficacy in patients with advanced renal cell carcinoma. 197, e182, MP16-08.
 - 4) Numakura, N., Kagaya, H., Komine, N., Fujiyama, N., Saito, M., Inoue, T., Tsuruta, H., Maeno, A., Narita, S., Niioka, T., Miura, M., Habuchi, T. and Satoh, S. (2017) Glucocorticoid receptor polymorphism affects recipients susceptibility to dyslipidemia 1 year after kidney transplantation. 197, Page e998, MP74-08.
2. 2017 American Society of Clinical Oncology (ASCO) Annual Meeting, June, Chicago
 - 1) Narita, S., Igarashi, R., Tsuchiya, N., Inoue, T., Fujiyama, N., Numakura, K., Tsuruta, H., Kagaya, H., Saito, M., Niioka, T., Miura, M., Satoh, S. and Habuchi, T. (2017) The impact of UGT1A1 and SLC01B1 genetic polymorphisms and pharmacokinetics of axitinib on clinical safety and efficacy in patients with metastatic renal cell carcinoma. J Clin Oncol 35: suppl 6S; abstract 448.
 3. 22nd Congress of European Hematology Association, June, Madrid, Spain
 - 1) Takahashi, N., Niioka, T., Abumiya, M., Takahashi, S. and Miura, M. (2017) Effect of plasma trough concentration of Nilotinib and polymorphisms of drug transporter genes on the frequency of adverse events in chronic phase of Chronic myeloid leukemia: STAT1 & STAT2 trials. Abstract E1053.
 4. 59th American Society of Hematology Annual Meeting and Exposition, December, Atlanta
 - 1) Kobayashi, T., Miura, M., Niioka, T., Fujioka, Y., Abumiya, M., Yoshioka, T., Kameoka, Y., Nishikawa, H. and Takahashi, N. (2017) Lenalidomide and Dexamethasone Therapy in Elderly Patients with Newly Diagnosed Multiple Myeloma to Determine Optimal Plasma Concentration of Lenalidomide. Blood 2017 130: 3846.
- B. 国内会議**
- (a) 総会・年会
1. 第 50 回日本臨床腎移植学会, 2 月, 神戸
 - 1) 三浦昌朋 (2017) 各機器による血中薬物濃度の値が意味すること
 - 2) 藤山信弘, 大西亨美, 赤嶺由美子, 新潟文典, 三浦昌朋, 佐藤 朗, 寺田幸弘, 安達裕行, 高橋 勉, 齋藤 満, 奥山 慎, 佐藤 滋 (2017) 胎児及び授乳中新生児におけるタクロリムス体内移行性
 2. 日本薬学会第 137 年会, 3 月, 仙台
 - 1) 三浦昌朋 (2017) 臨床化学の進歩が変える薬物治療. 血中濃度を用いた分子標的抗がん剤の治療戦略普及への挑戦 (シンポジスト)
 3. 第 24 回クロマトグラフィーシンポジウム, 6 月, 仙台
 - 1) 三浦昌朋 (2017) クロマトグラフィーを用いた分子標的抗がん剤治療戦略 (教育講演)
 4. 医療薬学フォーラム 2017/第 25 回クリニカルファーマシーシンポジウム, 7 月, 鹿児島
 - 1) 三浦昌朋 (2017) 病院薬剤部は基礎と臨床の融合に貢献できているのか? —研究室としての機能を考える— 病棟薬剤師による基礎研究に基づいた抗がん剤治療提案 (シンポジスト)
 - 2) 加賀谷英彰, 新潟文典, 齋藤 満, 井上高光, 沼倉一幸, 山本竜平, 羽渕友則, 佐藤 滋, 三浦昌朋 (2017) 腎移植患者における急性拒絶, 腎障害発症率およびタクロリムス体内動態に及ぼす FOXP3 遺伝子多型の影響
 5. 第 15 回日本臨床腫瘍学会学術集会, 7 月, 神戸

- 1) 三浦昌朋 (2017) 分子標的治療薬の臨床薬理学的研究. 慢性骨髄性白血病患者に対するTKIのPK/PD研究 (シンポジスト)
- 2) 新岡丈典 (2017) がん化学療法における臨床薬理学的研究. Pharmacokinetic drug interactions between molecular-targeted and co-administered drugs in cancer patients (シンポジスト)
6. 第53回日本移植学会総会, 9月, 旭川
 - 1) 沼倉一幸, 加賀谷英彰, 山本竜平, 齋藤 満, 井上高光, 新岡丈典, 三浦昌朋, 羽瀧友則, 佐藤 滋 (2017) 腎移植レシピエントの脂質異常症発症におけるグルココルチコイドレセプター遺伝子多型の意義
7. 第17回CRCと臨床試験のあり方を考える会議 2017, 9月, 名古屋
 - 1) 近江谷麻由, 秋田晃子, 平野晴美, 工藤麻奈未, 佐藤幸美, 鈴木真知子, 亀岡吉弘, 佐々木克也, 佐藤 滋 (2017) 新規治験におけるIRB実施までにかかる日数の調査 ～業務内容の効率化の検証～
8. 第79回日本血液学会学術集会, 10月, 東京
 - 1) Kobayashi, T., Miura, M., Niioka, T., Fujioka, Y., Abumiya, M., Ohyagi, H., Shinohara, Y., Motegi, M., Kuroki, J., Nishinari, T., Kawabata, Y., Kitabayashi, A., Michishita, Y., Ikeda, S., Shida, S., Yoshioka, T., Nishikawa, H. and Takahashi, N. (2017) The optimal plasma lenalidomide concentration and the function of NK cell in Ld therapy for MM
 - 2) Takahashi, N., Nakaseko, C., Nishiwaki, K., Wakita, H., Tokuhira, M., Kuroki, J., Kimura, H., Ohishi, K., Noji, H., Mitani, K., Ogasawara, H., Noguchi, M., Handa, H., Fujikawa, K., Iwase, O., Kimura, F. and Miura, M. (2017) DMR and TFR following 2-year consolidation by Nilotinib in patients with CML: STAT trial in Japan
 - 3) Miura, M., Akamine, Y., Abumiya, M. and Takahashi, N. (2017) Comparison among concentrations obtained by 4 assays in patient taking tacrolimus or cyclosporine
 - 4) Kusaba, K., Kubota, Y., Sano, H., Kizuka, H., Itamura, H., Ando, T., Kojima, K., Miura, M., Takahashi, N., Ohshima, K. and Kimura, S. (2017) Ponatinib for relapsed Ph+ leukemia with T315I mutation after allogeneic stem cell transplantation
9. 第58回日本肺癌学会学術集会, 10月, 横浜
 - 1) 有松真央, 岡島正明, 酒井菜摘, 小原竜軌, 三浦昌朋, 寺田正樹 (2017) 維持透析下でアレクチニブを投与し薬物動態, 有効性および安全性を検討した非小細胞肺癌の1例
10. 日本医療薬学会第27回年会, 11月, 千葉
 - 1) 三浦昌朋 (2017) 免疫抑制薬 TDM 標準化ガイドライン version2 の策定と今後 ～ガイドライン改正に至る経緯と測定法～ (シンポジスト)
 - 2) 赤嶺由美子 (2017) ライフステージに応じた薬物療法適正化へのアプローチ. 妊娠を伴うAYA期における薬物投与支援 (シンポジスト)
 - 3) 鎧屋舞子, 高橋直人, 三浦昌朋 (2017) ポナチニブのターゲット血中濃度に基づいた処方提案
 - 4) 赤嶺由美子, 加賀谷英彰, 佐藤 滋, 三浦昌朋 (2017) ACMIA, CLIA, ECLIA, LTIA 法によるタクロリムス血中濃度測定値へのCYP3A5遺伝子多型の影響
 - 5) 加賀谷英彰, 新岡丈典, 齋藤 満, 井上高光, 沼倉一幸, 羽瀧友則, 佐藤 滋, 三浦昌朋 (2017) 腎移植患者におけるタクロリムス体内曝露量の個体間変動に及ぼすCYP3A5遺伝子多型およびエベロリムスの影響
 - 6) 加藤正太郎, 三浦昌朋 (2017) スタチン服用患者における新規糖尿病発症リスクの検討
 - 7) 藤田一馬, 新岡丈典, 本山 悟, 三浦昌朋 (2017) プラチナ製剤を用いた化学放射線療法誘発の血小板減少に及ぼすIL-6およびMCP-1遺伝子多型の影響
 - 8) 横田隼人, 小林裕幸, 佐藤一洋, 奥田佑道, 伊藤 宏, 三浦昌朋 (2017) ゲフィチニブの薬物動態に及ぼす胃酸分泌抑制剤の影響
 - 9) 大久保翔, 赤嶺由美子, 安達裕行, 高橋 勉, 三浦昌朋 (2017) インドメタシン投与における新生児の血糖値変化に関する調査
 - 10) 熊谷 優, 加賀谷英彰, 新岡丈典, 齋藤 満, 井上高光, 沼倉一幸, 羽瀧友則, 佐藤 滋, 三浦昌朋 (2017) 腎移植患者におけるタクロリムスと併用薬との薬物動態学的相互作用に関する検討
 - 11) 森澤さおり, 加藤正太郎, 佐々木克也, 三浦昌朋 (2017) 入院時持参麻薬の中断理由と廃

薬量に関する検討

- 12) 佐藤沙莉, 赤嶺由美子, 加賀谷英彰, 佐藤 滋, 三浦昌朋 (2017) シクロスポリンならびにエベロリムス血中濃度測定値に影響を与える因子の検討
11. 第 27 回日本臨床精神神経薬理学会, 11 月, 島根
 - 1) 森田和弥, 鬼木健太郎, 赤嶺由美子, 三國雅彦, 黒木俊秀, 功刀 浩, 猿渡淳二, 古郡規雄 (2017) クロザピンの治療期間と血中濃度に関する母集団薬物動態解析

(b) 地方会

1. 日本病院薬剤師会東北ブロック第 7 回学術大会, 6 月, 弘前
 - 1) 白崎聖子, 矢野道広, 新岡丈典, 赤嶺由美子, 高橋 勉, 三浦昌朋 (2017) イトラコナゾールおよびその活性代謝物の血中濃度モニタリングを施行した小児生体肺移植の 1 症例
 - 2) 大川桃子, 奈良佐衣, 加賀谷英彰, 鏡屋舞子, 三浦昌朋 (2017) 持参薬管理時における貼付薬の患者意識調査

(c) 研究会

i) 地方規模

1. 秋田県 Lupus Management Forum, 3 月, 秋田
 - 1) 三浦昌朋 (2017) MMF の体内動態と血中濃度を用いた治療マネジメント
2. 第 53 回秋田県病院薬剤師会総会, 5 月, 秋田
 - 1) 加藤正太郎 (2017) チーム医療における専門・認定薬剤師の役割. 周術期管理チーム薬剤師の役割と当院の取り組み (シンポジスト)
3. 北海道大学薬学部生涯教育特別講座, 7 月, 札幌
 - 1) 新岡丈典 (2017) TDM に基づく個別化投与設計の実践
4. 第 47 回秋田県臨床薬学研究会, 7 月, 秋田
 - 1) 横田隼人 (2017) ゲフィチニブの薬物動態に及ぼす胃酸分泌抑制剤の影響
5. Antifungal Seminar in Akita, 8 月, 秋田

- 1) 新岡丈典 (2017) ボリコナゾールの血中濃度に影響を及ぼす要因

6. Lupus Management Forum in Tohoku, 9 月, 秋田

- 1) 三浦昌朋 (2017) MMF の体内動態と血中濃度を用いた治療マネジメント

7. 第 44 回秋田県病院薬剤師会・秋田県薬剤師会卒後研修会, 9 月, 秋田

- 1) 佐々木克也 (2017) 後発医薬品の再考—各施設の採用基準— (シンポジスト)

8. Clinical Pharma Symposium in Akita, 9 月, 秋田

- 1) 新岡丈典 (2017) 副作用発現に影響を及ぼす要因の特定～血液腫瘍患者データを用いた統計解析～

9. 秋田県病院薬剤師会生涯教育研修会, 10 月, 秋田

- 1) 大久保翔 (2017) クリニカルクエッションから論文作成に至るまで

10. 第 5 回みちのく CRC 研修会, 10 月, 秋田

- 1) 近江谷麻由 (2017) 秋田大学医学部附属病院における薬剤師 CRC の役割

11. 超高齢社会における抗凝固療法を考える会, 11 月, 秋田

- 1) 三浦昌朋 (2017) 抗凝固・抗血小板薬の体内動態～相互作用と遺伝子多型～

12. 第 48 回秋田県臨床薬学研究会, 11 月, 秋田

- 1) 三浦昌朋 (2017) 症例から創出する研究課題と問題解決へのアプローチ

そ の 他

- 1) 新岡丈典 (2017) これなら私にもできる！ TDM を活かす Tips 教えます 免疫抑制薬 タクロリムス. 薬事 59, 51-55.
- 2) 新岡丈典 (2017) 【基本が身につく・考え方がわかる エキスパートが教える薬物動態】 (第 4 章) 薬効別にみた薬物動態と臨床でのポイント 免疫抑制薬. 薬事 59, 2998-3003.

Akita J Med 45 (Suppl) : 231~234, 2018

中央診療施設等

歯 科 口 腔 外 科

病 院 教 授	福 田 雅 幸
講 師	高 野 裕 史
助 教	中 田 憲
	桑 島 精 一 (3月まで)
	山 崎 雅 人
医 員	今 野 泰 典・五 十 嵐 秀 光
	小 澤 諒 (3月まで)
	福 地 峰 世 (3月まで)
	石 田 昂 (4月から9月まで)
医 員 (社会人大学院)	福 地 峰 世 (4月から)
研 修 医	石 田 昂 (3月まで)
	下 田 悟 士 (4月から)
研 修 登 録 医	山 岡 薫
歯 科 技 工 士	田 中 清 志・成 田 王 彦
歯 科 衛 生 士	伊 藤 麻 衣 子・佐 藤 遙 香
事 務 補 佐 員	大 友 ゆ か

著 書

- 1) 福田雅幸 (2017) よだれが出やすい人への対応, 歯ざしりがひどい高齢者への対応. 夏目長門 (編) 口腔ケア基礎知識 改訂版, 永末書店, 東京, pp. 334-336.
- 2) 福田雅幸 (2017) 第3章 各論: 外傷; 口腔内の損傷. 全国医学部附属病院歯科口腔外科長会議 (編) 口の中がわかるビジュアル歯科口腔外科読本, クインテッセンス出版, 東京, pp. 116.
- 3) 大谷真紀, 福田雅幸 (2017) 全身との関連: 法歯科医学. 全国医学部附属病院歯科口腔外科長会議 (編) 口の中がわかるビジュアル歯科口腔外科読本, クインテッセンス出版, 東京,

pp. 181-182.

- 4) 植木重治, 今野泰典, 廣川 誠 (2017) 好中球と好酸球の Extracellular trap cell death. 分子呼吸器病 Vol. 21. 先端医学社, 東京, pp. 12-15.
- 5) 福田雅幸 (2017) 「Dd 診断力ですと」インプラント治療後の疼痛. Dental Diamond 12月号, (株)デンタルダイヤモンド社, 東京, pp. 17-18.

原 著 論 文

A. 審査を経た論文

- 1) Ueki, S., Ohta, N., Takeda, M., Konno, Y. and Hirokawa, M. (2017) Eosinophilic Otitis Media :

- the Aftermath of Eosinophil Extracellular Trap Cell Death. *Curr. Allergy Asthma Rep.*, **17**(5), 33.
- 2) Ohta, N., Ueki, S., Konno, Y., Hirokawa, M., Kubota, T., Tomioka-Matsutani, S., Suzuki, T., Ishida, Y., Kawano, T., Miyasaka, T., Takahashi, T., Suzuki, T., Ohno, I., Kakehata, S. and Fujieda, S. (2017) ETosis-derived DNA trap production in middle ear effusion is a common feature of eosinophilic otitis media. *Allergol. Int.*, S1323-8930(17)30168-5.
 - 3) 山崎雅人, 福田雅幸, 高野裕史 (2017) インプラント治療後に発生した鼻口蓋管嚢胞の1例. 顎顔面インプラント誌 **16**, 81-85.
 - 4) 高野裕史, 中田 憲, 今野泰典, 五十嵐秀光, 福地峰世, 石田 昂, 下田悟士, 山崎雅人, 福田雅幸 (2017) 当科における過去10年間の顎矯正手術症例に関する検討. みちのく歯学会雑誌 **47**(1,2), 65-67.
 - 5) 大淵真彦, 長橋泰次, 福地峰世, 福田雅幸 (2017) 開業医と病院歯科口腔外科との病診連携にて良好な結果が得られた上顎洞内異物の一例. みちのく歯学会雑誌 **47**(1,2), 49-50.
 - 6) 畠山成知, 福田雅幸, 高野裕史, 中田 憲, 山崎雅人, 今野泰典, 五十嵐秀光 (2017) 当科で経験した骨吸収抑制薬関連顎骨壊死の臨床的検討. みちのく歯学会雑誌 **47**(1,2), 51-53.
 - 7) 石田 昂, 高野裕史, 中田 憲, 今野泰典, 五十嵐秀光, 福地峰世, 下田悟士, 山崎雅人, 福田雅幸 (2017) 当科における10年間の顎顔面骨骨折症例に対する臨床的検討. みちのく歯学会雑誌 **47**(1,2), 62-64.

学 会 発 表

A. 国際会議

1. 29th World Congress of World Association of Societies of Pathology and Laboratory Medicine (WAS-PaLM), November, Kyoto
- 1) Fukuchi, M., Ueki, S., Takeda, M., Omokawa, A., Saga, T., Hebisawa, A., Asano, K., Neves, J. and Hirokawa, M. (2017) Eosinophil extracellular traps are abundant in the bronchial mucus plugs

of patients with ABPA

2. 2017 the International Conference on Robotics and Mechantronics, December, Hong Kong

- 1) Akagi, M., Tanaka, K., Fukuda, M. and Nagawa, A. (2017) Development of Blinking Epithese

B. 国内会議

(a) 総会・年会

1. 第26回日本有病者歯科医療学会総会・学術大会, 3月, 金沢
 - 1) 鈴木史人, 高野裕史, 小長谷光, 大野由夏, 高木沙央理, 泉 幸江, 武田千夏, 福田雅幸 (2017) オリープ小脳変性症患者に下顎ブロックと全身麻酔管理
 - 2) 武田千夏, 福田雅幸, 高野裕史, 鈴木史人 (2017) 重症心身障害者病棟での口腔内スクリーニング結果について考察
 - 3) 佐藤貴博, 小長谷光, 福田雅幸, 大野由夏, 高野裕史, 高木沙央理, 泉 幸江, 武田千夏, 鈴木史人 (2017) 国際標準規格 (ISO26825) と日本麻酔科学会が推奨する薬剤シリンジラベルの自作・運用
 - 4) 大淵真彦, 福田雅幸 (2017) 他職種との連携により術後開口量が著明に改善した咀嚼筋腱・腱膜過形成症の1例
 - 5) 畠山成知, 福田雅幸 (2017) 糖尿病患者にみられた下顎枝に骨破壊を伴う顎放線菌症の1例
2. 第71回日本口腔科学会学術集会, 4月, 愛媛
 - 1) 中田 憲, 高野裕史, 石田 昂, 福地峰世, 小澤 諒, 五十嵐秀光, 今野泰典, 山崎雅人, 桑島精一, 福田雅幸 (2017) 再建用チタンプレートとオーダーメイドチタントレーを併用した下顎骨再建術の有用性に関する臨床的検討
 - 2) 高野裕史, 中田 憲, 山崎雅人, 今野泰典, 五十嵐秀光, 小澤 諒, 福地峰世, 石田 昂, 桑島精一, 福田雅幸 (2017) 秋田大学医学部附属病院歯科口腔外科における10年間の顎矯正手術症例の臨床的検討
3. 第47回日本口腔インプラント学会総会・学術集会, 9月, 仙台
 - 1) 山崎雅人, 高野裕史, 五十嵐秀光, 今野泰典, 中田 憲, 福田雅幸 (2017) 当科における広範囲顎骨支持型装置の臨床的検討

- 2) 中田 憲, 高野裕史, 石田 昂, 五十嵐秀光, 今野泰典, 山崎雅人, 福田雅幸 (2017) 再建用チタンプレートとオーダーメイドチタントレーを併用した下顎骨再建術後に行った歯科インプラント治療に関する臨床的検討
4. 第 62 回日本口腔外科学会総会・学術集会, 10 月, 京都
 - 1) 福田雅幸 (2017) ULTRA FLEX MESH CUSTOM[®] を用いた下顎骨再建
 - 2) 高野裕史, 畠山成知, 中田 憲, 山崎雅人, 今野泰典, 五十嵐秀光, 石田 昂, 下田悟士, 福田雅幸 (2017) 頬粘膜に発生した乳腺相似分泌癌の 1 例
 - 3) 大淵真彦, 福田雅幸, 福地峰世 (2017) 秋田労災病院歯科口腔外科の規模拡大への取り組みと今後の課題
5. 日本歯科技工学会北海道・東北支部 平成 29 年度学術大会, 10 月, 札幌
 - 1) 田中清志, 赤木光陽, 三ヶ田拓人, 福田雅幸, 長縄明大 (2017) 健側と同期した瞬きエピソードの開発
6. 第 21 回日本顎顔面インプラント学会学術大会, 12 月, 富山
 - 1) 高野裕史, 福田雅幸 (2017) 広範囲顎骨支持型装置適用の現状と上顎欠損症例への対応
- (b) 地方会
 1. 第 27 回東北作業療法学会, 6 月, 仙台
 - 1) 田村 大, 佐藤かな子, 大淵真彦, 福田雅幸 (2017) 咀嚼筋腱・腱膜過形成症による開口障害に対する介入
 2. 第 43 回日本口腔外科学会北日本支部学術集会, 6 月, 函館
 - 1) 五十嵐秀光, 中田 憲, 石田 昂, 福地峰世, 小澤 諒, 今野泰典, 山崎雅人, 桑島精一, 高野裕史, 福田雅幸 (2017) 当科における過去 10 年間の口腔癌患者の臨床統計的検討
 3. 第 51 回東北アレルギー懇話会, 7 月, 盛岡
 - 1) 福地峰世, 植木重治, 竹田正秀, 今野泰典, 面川 歩, 嵯峨知生, 嵯峨亜希子, 廣川 誠, 蛇澤 晶, 浅野浩一郎 (2017) アレルギー性気管支炎アスペルギルス症の粘液栓における好酸球 ETosis
 4. 第 70 回東北地区歯科医学会, 11 月, 福島
 - 1) 高野裕史, 中田 憲, 今野泰典, 五十嵐秀光, 福地峰世, 石田 昂, 下田悟士, 山崎雅人,

- 福田雅幸 (2017) 当科における過去 10 年間の顎矯正手術症例に関する検討
- 2) 大淵真彦, 長橋泰次, 福地峰世, 福田雅幸 (2017) 開業医と病院歯科口腔外科との病診連携にて良好な結果が得られた上顎洞内異物の一例
- 3) 畠山成知, 福田雅幸, 高野裕史, 中田 憲, 山崎雅人, 今野泰典, 五十嵐秀光 (2017) 当科で経験した骨吸収抑制薬関連顎骨壊死の臨床的検討
- 4) 石田 昂, 高野裕史, 中田 憲, 今野泰典, 五十嵐秀光, 福地峰世, 下田悟士, 山崎雅人, 福田雅幸 (2017) 当科における 10 年間の顎顔面骨骨折症例に対する臨床的検討
5. 平成 29 年度日本歯科技工学会北海道・東北支部学術大会, 10 月, 札幌
 - 1) 田中清志, 赤木光陽, 三ヶ田拓人, 福田雅幸, 長縄明大 (2017) 健側と同期した瞬きエピソードの開発
6. 第 10 回神経機能回復セミナー, 10 月, 角館
 - 1) 田村 大, 佐藤かな子, 大淵真彦, 福田雅幸 (2017) 咀嚼筋腱・腱膜過形成症による開口障害に対する介入

研 究 会

(a) 全国規模

1. Matrix Consensus Meeting 2017, 6 月, 東京
 - 1) 中田 憲 (2017) 合併症

(b) 地方規模

1. 第 7 回秋田県病院歯科口腔外科連絡会, 11 月, 秋田市
 - 1) 畠山成知, 福田雅幸 (2017) 当科における骨吸収抑制薬関連顎骨壊死の治療成績について

講 演

1. 平成 28 年度大曲仙北歯科医師会講演会, 3 月, 大仙市
 - 1) 福田雅幸, 桑島精一 (2017) 地域医療における病診連携について
2. 岩手医科大学歯学部秋田県同窓会 学術研修会, 3 月, 秋田市
 - 1) 高野裕史 (2017) がん患者における周術期口腔機能管理の実際と医科歯科連携について

(234)

中央診療施設等 歯科口腔外科

3. 大曲仙北歯科医師会学術講演会, 9 月, 大仙市
- 1) 高野裕史 (2017) 周術期口腔機能管理の効果
と医療における歯科医療の役割
4. 能代市山本郡歯科医師会学術講演会, 11 月, 能
代市
- 1) 高野裕史 (2017) がん治療が口腔に及ぼす影
響と口腔ケアの必要性について

そ の 他

- 1) 小澤 諒 (2017) 顎骨壊死検討委員会ポジ

ションペーパー 2016 年版について, 大学病院
だより, けやき歯報 No. 17.

- 2) 福地峰世 (2017) 大学病院だより, けやき歯
報 No. 18.

- 3) 石田 昂 (2017) 大学病院だより, けやき歯
報 No. 19.

- 4) 下田悟志 (2017) 大学病院だより, けやき歯
報 No. 20.

- 5) 福田雅幸 (2017) シリーズ 治験実施者から
みた感想, 秋田大学医学部附属病院 臨床研
究支援センターだより第 4 号.

Akita J Med 45 (Suppl) : 235~240, 2018

中央診療施設等

リハビリテーション科

教授 教員 士	島松 齊 高	田永 藤 山	洋俊 英公 和裕	一樹 知男 利介	渡須 賀	邊田 美	基智	起寬
助教 助 理 學 療 法 士								
准 助 理 學 療 法 士								

原著論文

A. 審査を経た論文

- 1) Saito, H., Hatakeyama, K., Konno, H., Matsunaga, T., Shimada, Y. and Minamiya, Y. (2017) Impact of pulmonary rehabilitation on postoperative complications in patients with lung cancer and chronic obstructive pulmonary disease. *Thoracic Cancer*, ISSN 1759-7706.
- 2) 島田洋一, 佐々木研, 巖見武裕, 本郷道生, 宮腰尚久 (2017) 脊椎モデルシミュレーションの臨床応用. 関節外科 **36**(5), 534-540.
- 3) 島田洋一 (2017) 下肢機能的電気刺激療法. *Clinical Neuroscience* **35**(5), 589-592.
- 4) 島田洋一, 佐々木研, 巖見武裕, 本郷道生, 宮腰尚久 (2017) 脊椎モデルシミュレーションの臨床応用. 関節外科 **36**(5), 534-540.
- 5) 松永俊樹, 島田洋一, 巖見武裕, 工藤大輔, 齊藤公男, 千田聡明, 畠山和利, 渡邊基起, 高橋裕介 (2017) 脊髄損傷に対する機能的電気刺激. *MB Med. Reha.* **209**, 47-52.
- 6) 松永俊樹, 島田洋一, 工藤大輔, 齊藤公男, 千田聡明, 畠山和利, 渡邊基起, 高橋裕介 (2017) 機能的電気刺激による四肢機能再建. 臨床リハ **26**(5), 464-469.
- 7) 松永俊樹, 島田洋一, 巖見武裕, 工藤大輔,

齊藤公男, 千田聡明, 畠山和利, 渡邊基起,
高橋裕介, 石川順基 (2017) 先端医療としての
機能的電気刺激療法. MB Med. Reha. **205**,
40-45.

- 8) 齊藤公男, 松永俊樹, 齊藤英知, 島田洋一, 宮腰尚久, 今野則和, 木島泰明, 富手貴教, 佐々木香奈, 嘉川貴之, 那波康隆, 瀬川豊人, 藤井 昌, 佐藤千恵, 大内賢太郎, 杉村祐介, 赤川 学, 塚本泰朗 (2017) ジャンプ動作における動的下肢アライメントと体幹バランスの関連性. 東北膝関節研究会誌 **26**, 39-43.
- 9) 齊藤公男, 島田洋一, 宮腰尚久, 松永俊樹, 巖見武裕, 本郷道生, 粕川雄司, 齊藤英知, 益谷法光, 高橋靖博, 千田聡明, 畠山和利, 渡邊基起, 石川順基, 高橋裕介, 鈴木真理, 村田脩 (2017) 【先端機器とリハビリテーション】動的座位バランス計測装置による体幹バランスの定量化 (解説/特集). Jpn. J. Rehabil. Med. **54**, 31-35.
- 10) 齊藤公男, 島田洋一 (2017) 【歩行訓練のエビデンス】脳卒中. 総合リハ **45**, 187-193.
- 11) 齊藤公男, 蝦名寿仁, 青沼 宏 (2017) 最近の変形性膝関節症の治療について. 秋田県医師会誌 **67**, 74.
- 12) 加賀 望, 山田 晋, 島田洋一 (2017) 3D プリンターを用いた Complete Fit Brace (CFB)

- の開発：cast に替わる固定法. 臨整外 **52** (4), 356-361.
- 13) 小松 綜太, 小松 瞭, 加賀 望, 巖見武裕, 山田 晋, 木島泰明, 斎藤公男, 島田洋一 (2017) 寛骨臼形成不全が臼蓋緑部に与える生体力学的影響 ―歩行時における臼蓋棚形成術効果の検証―. 臨床バイオメカニクス **38**, 151-156.
- 14) 工藤大輔, 島田洋一 (2017) 腰痛症のリハビリテーションに必須の評価法と活用法. Jpn. J. Rehabil. Med. **54**, 835-840.
- 15) 小松 綜太, 小松 瞭, 巖見武裕, 加賀 望, 山田 晋, 斎藤公男, 島田洋一 (2017) モデル解析を用いた股関節間力の推定と臼蓋形成不全における臼蓋棚形成術前後の応力解析. 日本機械学会論文集 **83**, 849.
- 16) 巖見武裕, 小松 瞭, 大高 稿兵, 三浦弘樹, 畠山和利, 島田洋一, 小林義和 (2017) CT/MRI 画像に基づく 3 次元体幹筋骨格モデルの製作と評価. 日本機械学会論文集 **83**, 849.

学 会 発 表

A. 国際会議

1. The 21th Annual Conference of the International Functional Electrical Stimulation Society, at the RehabWeek 2017, July, London
- 1) Chida, S., Matsunaga, T., Hatakeyama, K., Watanabe, M., Takahashi, Y., Ishikawa, J., Saito, K. and Shimada, Y. (2017) Remarkable Improvement of Tetraplegic Finger Contractures by an Intensive Treatment Using the NESS H200® Hand Rehabilitation System : A case study
- 2) Hatakeyama, K., Matsunaga, T., Saito, K., Iwami, T., Chida, S., Watanabe, M., Takahashi, Y., Iida, J., Komatsu, A., Suzuki, S., Higuchi, R. and Shimada, Y. (2017) The influence of the intra-abdominal pressure on trunk flexion moments
- 3) Watanabe, M., Matsunaga, T., Hatakeyama, K., Chida, S., Takahashi, Y. and Shimada, Y. (2017) Comparison of a various setting for high-frequency repetitive transcranial magnetic stimulation in healthy subjects
- 4) Kimura, R., Matsunaga, T., Iwami, T., Kudo, D., Saito, K., Iida, J., Iwamoto, Y., Takahashi, Y.,

Honda, T., Takeda, K., Takei, T., Usuda, I. and Shimada, Y. (2017) A New Rehabilitation Robot Using Functional Electrical Stimulation (FES) and Feedback Systems using the Motion of Non-Disabled Lower Extremity to Improve the Gait of Hemiplegic Individuals

- 5) Kobayashi, Y., Iwami, T., Komatsu, A., Hatakeyama, K., Matsunaga, T. and Shimada, Y. (2017) Effects of riding position of bicycle for disabilities on lower limb joint moments and EMG values of able-bodied subjects

B. 国内会議

(a) 総会・年会

1. 第 51 回日本作業療法学会, 9 月, 東京
 - 1) 千田聡明, 松永俊樹, 畠山和利, 斎藤公男, 島田洋一 (2017) 根治的頸部郭清術による肩関節運動障害に対して大胸筋皮弁が及ぼす影響
2. 第 54 回日本リハビリテーション医学会学術集会, 6 月, 岡山
 - 1) 松永俊樹, 島田洋一, 工藤大輔, 斎藤公男, 木村竜太, 益谷法光, 水谷 嵩, 飯田純平, 岩本陽輔, 高橋靖博, 千田聡明, 畠山和利, 渡邊基起 (2017) 回復期脳卒中片麻痺に対する歩行練習アシスト (GEAR) の効果
 - 2) 千田聡明, 松永俊樹, 畠山和利, 渡邊基起, 島田洋一 (2017) 根治的頸部郭清術後の副神経麻痺により生じた肩関節挙上障害の特徴
 - 3) 畠山和利, 松永俊樹, 斎藤公男, 巖見武裕, 千田聡明, 渡邊基起, 高橋裕介, 石川順基, 小松 瞭, 鈴木脩介, 樋口 諒, 島田洋一 (2017) 前屈動作時における腹腔内圧の影響
 - 4) 斎藤公男, 松永俊樹, 齊藤英知, 工藤大輔, 畠山和利, 渡邊基起, 宮腰尚久, 島田洋一 (2017) 内側型変形性膝関節症における歩行時スラストの定量評価と静的下肢アライメント及びストレス撮影との関連
 - 5) 渡邊基起, 野坂光司, 畠山和利, 高橋裕介, 斎藤公男, 松永俊樹, 島田洋一 (2017) リング型創外固定器に対する足底装具の効果～足圧分布による検討
 - 6) 木村竜太, 松永俊樹, 工藤大輔, 斎藤公男, 益谷法光, 水谷 嵩, 飯田純平, 岩本陽輔, 高橋靖博, 宮腰尚久, 島田洋一 (2017) FES と健側フィードバックシステムを併用した片

麻痺者に対する歩行訓練リハビリテーション
ロボットの開発

3. 第52回日本理学療法学会大会, 7月, 千葉

- 1) 畠山和利, 巖見武裕, 松永俊樹, 齊藤公男, 渡邊基起, 高橋裕介, 石川順基, 島田洋一 (2017) 立脚期膝関節伸展筋張力と変形性膝関節症の関連
- 2) 高橋裕介, 岡田恭司, 齊藤 明, 木下和勇, 瀬戸 新, 若狭正彦, 木元 稔, 佐藤大道, 柴田和幸, 大沢真志郎, 江森怜央, 鎌田哲彰, 新出卓斗, 齊藤公男, 松永俊樹, 島田洋一 (2017) 変形性膝関節症における膝伸展筋力の増加と筋内腱アーチ率の減少について
- 3) 渡邊基起, 野坂光司, 畠山和利, 高橋裕介, 齊藤公男, 松永俊樹, 島田洋一 (2017) リング型創外固定器に対する足底装具が痛みや歩行へ与える効果
- 4) 齊藤 明, 岡田恭司, 高橋裕介, 柴田和幸, 大沢真志郎, 佐藤大道, 木元 稔, 若狭正彦 (2017) 練習時間の長い成長期の野球選手では尺側手根屈筋が硬くなる

4. 第1回日本リハビリテーション医学会秋季学会集會, 10月, 大阪市

- 1) 松永俊樹, 島田洋一, 工藤大輔, 齊藤公男, 木村竜太, 飯田純平, 岩本陽輔 (2017) 脳卒中片麻痺上肢に対するNESS H200 Wireless ハンド・リハビリテーション・システムの効果
- 2) 木村竜太, 齊藤公男, 野坂光司, 齊藤英知, 赤川 学, 松永俊樹, 島田洋一 (2017) 膝関節術後拘縮に対する超音波ガイド下インターベンション
- 3) 佐藤 望, 松永俊樹, 山田 晋, 島田洋一 (2017) 3D プリンターを用いた装具の作製

5. 第9回日本関節鏡・膝・スポーツ整形外科学会, 6月, 札幌

- 1) 齊藤公男, 齊藤英知, 島田洋一, 木島泰明, 赤川 学, 高橋靖博, 山田 晋 (2017) 脛骨内側顆外反骨切り術 (TCVO) における歩行時内反スラスト改善効果の評価

6. 第90回日本整形外科学会学術集會, 5月, 仙台

- 1) 齊藤公男, 松永俊樹, 齊藤英知, 山田 晋, 永澤博幸, 野坂光司, 木島泰明, 土江博幸, 益谷法光, 宮腰尚久, 島田洋一 (2017) 中学生スポーツ強化指定選手における動的下肢アライメントと体幹バランスの男女差および関

連性に関する検討

7. 第5回日本運動器理学療法学会大会, 9月, 札幌

- 1) 畠山和利, 小松 瞭, 巖見武裕, 渡邊基起, 高橋裕介, 須田智寛, 齊藤公男, 松永俊樹, 島田洋一 (2017) 白蓋形成不全症の体重増減における応力変化
- 2) 高橋裕介, 岡田恭司, 齊藤 明, 畠山和利, 渡邊基起, 須田智寛, 佐藤大道, 柴田和幸, 若狭正彦, 木元 稔, 齊藤公男, 松永俊樹, 島田洋一 (2017) 若年女性における大腿棘筋の筋内腱形態と筋厚, 膝伸展筋力の関連
- 3) 渡邊基起, 野坂光司, 畠山和利, 高橋裕介, 須田智宏, 齊藤公男, 松永俊樹, 島田洋一 (2017) リング型創外固定器に対する足底装具の補高が歩行に与える効果
- 4) 須田智寛, 齊藤英知, 松永俊樹, 齊藤公男, 畠山和利, 渡邊基起, 高橋裕介, 島田洋一 (2017) 片側変形性膝関節症患者における床からの立ち上がり動作パターンの調査
- 5) 新出卓斗, 岡田恭司, 若狭正彦, 齊藤 明, 木元 稔, 柴田和幸, 大倉和貴, 鎌田哲彰, 佐藤大道, 高橋裕介, 高橋仁美 (2017) 片脚着地時の下肢回旋が膝関節外反と足圧に与える影響
- 6) 鎌田哲彰, 岡田恭司, 小西奈津雄, 若狭正彦, 齊藤 明, 木元 稔, 高橋裕介, 佐藤大道, 柴田和幸, 大倉和貴, 越後谷和貴, 新出卓斗 (2017) THA 術後の股関節内転筋力は歩幅と体幹の動揺性に影響を与える

8. 第8回日本ニューロリハビリテーション学会, 4月, 富山市

- 1) 松永俊樹, 島田洋一, 工藤大輔, 齊藤公男, 木村竜太, 千田聡明, 畠山和利, 渡邊基起, 高橋祐介 (2017) 回復期脳卒中片麻痺に対する歩行練習アシスト (GEAR) によるリハビリテーションロボット治療
- 2) 木村竜太, 松永俊樹, 工藤大輔, 齊藤公男, 飯田純平, 岩本陽輔, 高橋靖博, 畠山和利, 渡邊基起, 高橋祐介, 島田洋一 (2017) 中枢神経術後例に対する歩行練習アシスト GEAR

9. 日本脊髄障害医学会, 11月, 千葉市

- 1) 松永俊樹, 島田洋一, 工藤大輔, 齊藤公男, 木村竜太, 岩本陽輔 (2017) 頸髄疾患上肢運動障害に対するNESS H200 Wireless ハンド・

(238)

中央診療施設等 リハビリテーション科

リハビリテーション・システムの効果

- 2) 木村竜太, 松永俊樹, 工藤大輔, 齊藤公男, 宮腰尚久, 島田洋一 (2017) 頸椎硬膜外血腫術後症例に対する歩行練習アシスト GEAR
10. 第 23 回心臓リハビリテーション学術集会, 7 月, 岐阜
 - 1) 高橋裕介, 小坂俊光, 新保麻衣, 真壁 伸, 阿部起実, 山中卓之, 須藤佑太, 細谷知樹, 相原健志, 飯野健二, 渡邊博之, 伊藤 宏 (2017) 高齢心不全患者における年齢層別の特徴について—患者背景に着目して—
 - 2) 相原健志, 小坂俊光, 新保麻衣, 真壁 伸, 阿部起実, 山中卓之, 須藤佑太, 細谷知樹, 高橋裕介, 飯野健二, 渡邊博之, 伊藤 宏 (2017) 当院の急性冠症候群リハビリプログラムの運用について
 - 3) 新保麻衣, 小坂俊光, 高橋裕介, 相原健志, 山中卓之, 須藤佑太, 加藤 宗, 阿部起実, 細谷知樹, 真壁 伸, 飯野健二, 渡邊博之, 伊藤 宏 (2017) 当院における Stanford A 型急性大動脈解離の現状—心臓リハビリテーション解説前後での比較—
 - 4) 飯野健二, 渡邊博之, 相原健志, 高橋裕介, 阿部起実, 木村俊介, 新保麻衣, 飯野貴子, 小坂俊光, 伊藤 宏 (2017) 運動リハビリ困難患者に対する吸気筋トレーニングの有効性
 - 5) 熊谷洋子, 松岡 悟, 佐藤奈菜子, 伊藤雄平, 庄司 亮, 佐藤敏光, 佐藤 学, 大高みゆき, 渡邊瑞穂, 阿部 元, 田村芳一, 齊藤 崇, 柳沢 宗, 伊藤 宏, 高橋裕介 (2017) 心肺運動負荷試験中の経皮的酸素飽和度の検討
11. 第 21 回日本心不全学会, 10 月, 秋田
 - 1) 高橋裕介, 小坂俊光, 新保麻衣, 真壁 伸, 貝森亮太, 須藤佑太, 加藤 宗, 相原健志, 飯野健二, 渡邊博之, 伊藤 宏 (2017) 心臓リハビリテーション導入時における後期高齢者と比較した超高齢心不全患者の特徴
 - 2) 加賀屋勇氣, 伊藤雄平, 山崎貞一郎, 高橋裕介 (2017) seamless な心不全管理のために理学療法士が果たすべきこと
 - 3) 相原健志, 小坂俊光, 新保麻衣, 真壁 伸, 加藤 宗, 須藤佑太, 貝森亮太, 高橋裕介, 渡邊博之, 伊藤 宏 (2017) 当院の心臓リハビリの現状と課題
12. 日本機械学会シンポジウムスポーツ工学・

ヒューマンダイナミクス 2017, 11 月, 金沢市

- 1) 村岡 拓, 小松 瞭, 巖見武裕, 小林義和, 島田洋一 (2017) 三次元筋骨格モデルを用いた FES サイクルのクランク位置評価
- 2) 水澤駿介, 児嶋良太, 武田裕大, 小林義和, 小松 瞭, 巖見武裕, 島田洋一 (2017) クランク軸高さの異なる 3 種類の FES サイクルの下肢関節モーメントと筋電値の比較
- 3) 村岡 拓, 小松 瞭, 巖見武裕, 小林義和, 木澤 悟, 松永俊樹, 島田洋一 (2017) ニューラルネットワークを用いた FES サイクリングの電気刺激タイミング推定
13. 第 44 回日本臨床バイオメカニクス学会学術集会, 11 月, 松山市
 - 1) 佐々木研, 本郷道生, 宮腰尚久, 巖見武裕, 松永俊樹, 島田洋一 (2017) 13. 脊柱後弯変形高齢者の立位および歩行時脊柱モーメント—3 次元体幹筋骨格モデルを用いて
 - 2) 樋口 諒, 巖見武裕, 飯田純平, 小松 瞭, 畠山和利, 本郷道生, 松永俊樹, 島田洋一 (2017) MRI 画像に基づいた 3 次元体幹筋骨格モデルの開発
 - 3) 飯田純平, 松永俊樹, 宮腰尚久, 本郷道生, 齊藤公男, 樋口 諒, 小松 瞭, 島田洋一 (2017) 胸椎分割 3 次元筋骨格モデルを用いた脊柱後弯高齢者の椎間板内圧の算出と検討
 - 4) 宮脇和人, 鈴木雅史, 齊藤亜由子, 松永俊樹, 島田洋一 (2017) オーダーメイドの負荷調節が可能な両手足運動用補助機器の試作

(b) 地方会

1. 第 41 回日本リハビリテーション医学会東北地方会, 3 月, 仙台
 - 1) 松永俊樹, 島田洋一, 工藤大輔, 齊藤公男, 木村竜太, 益谷法光, 水谷 嵩, 飯田純平, 岩本陽輔, 高橋靖博, 千田聡明, 畠山和利, 渡邊基起 (2017) 歩行練習アシスト (GEAR) による脳卒中片麻痺リハビリテーションロボット治療の経験
2. 第 35 回東北理学療法学術大会, 11 月, 岩手
 - 1) 畠山和利, 小松 瞭, 巖見武裕, 渡邊基起, 高橋裕介, 須田智寛, 齊藤公男, 松永俊樹, 島田洋一 (2017) 臼蓋形成不全症の骨盤前傾角度の変化における応力解析
 - 2) 高橋裕介, 岡田恭司, 齋藤 明, 佐藤大道, 柴田和幸, 畠山和利, 渡邊基起, 須田智寛,

- 松永俊樹, 島田洋一 (2017) 中間広筋の筋厚が大腿直筋の筋内腓形態に与える影響
- 3) 渡邊基起, 斉藤公男, 畠山和利, 高橋裕介, 須田智寛, 松永俊樹, 島田洋一 (2017) 大腿骨遠位部骨折による膝関節拘縮に対して理学療法とエコーガイド下での癒着剥離の併用により改善した1例
 - 4) 須田智寛, 木村竜太, 渡邊基起, 畠山和利, 高橋裕介, 斉藤公男, 松永俊樹, 島田洋一 (2017) 急性期から歩行練習アシストを使用し, 歩行能力が改善した一症例
 - 5) 佐藤大道, 岡田恭司, 若狭正彦, 斉藤 明, 木元 稔, 高橋裕介, 柴田和幸, 鎌田哲彰, 新出卓斗 (2017) 脊柱後弯を有する高齢者に対する踵補高の効果—脊椎アライメントと歩行への影響—
 - 6) 越後谷和貴, 皆方 伸, 長谷川弘一, 斉藤 明, 若狭正彦, 佐藤大道, 柴田和幸, 高橋裕介, 鎌田哲彰, 新出卓斗, 岡田恭司 (2017) 脳卒中後の歩行自立者と非自立者の足圧分布の違いについて
 - 7) 新出卓斗, 岡田恭司, 若狭正彦, 斉藤 明, 木元稔, 柴田和幸, 大倉和貴, 鎌田哲彰, 佐藤大道, 高橋裕介, 高橋仁美 (2017) 片脚着地時の下肢回旋が膝関節に与える影響
 - 8) 鎌田哲彰, 岡田恭司, 小西奈津雄, 若狭正彦, 齋藤 明, 木元 稔, 高橋裕介, 佐藤大道, 柴田和幸, 越後谷和貴, 新出卓斗 (2017) THA 術後の股関節内転筋力は足趾の荷重量と関連する
3. 日本心臓リハビリテーション学会 第2回東北支部地方会, 12月, 仙台
- 1) 高橋裕介, 小坂俊光, 新保麻衣, 相原健志, 河野恵子, 貝森亮太, 須藤佑太, 加藤 宗, 阿部起実, 真壁 伸, 工藤尚也, 山谷麻実子, 細谷知樹, 小山 崇, 飯野健二, 渡邊博之 (2017) ワイヤレス12誘導心電計を用いた6分間歩行試験の試み—陳旧性心筋梗塞を伴う閉塞性動脈硬化症患者での検討—
 - 2) 新保麻衣, 小坂俊光, 高橋裕介, 相原健志, 河野恵子, 貝森亮太, 須藤佑太, 加藤 宗, 阿部起実, 木村俊介, 真壁 伸, 工藤尚也, 山谷麻実子, 細谷知樹, 飯野健二, 渡邊博之 (2017) 骨格筋エコーにて大腿直筋の経時的変化を評価し得た急性大動脈解離の2症例
 - 3) 相原健志, 小坂俊光, 新保麻衣, 高橋裕介, 河野恵子, 貝森亮太, 須藤佑太, 加藤 宗, 阿部起実, 木村俊介, 真壁 伸, 工藤尚也, 山谷麻実子, 細谷知樹, 飯野健二, 渡邊博之 (2017) ワイヤレス12誘導心電計を用いた歩行試験の試み
4. 第51回 日本生体医工学会 東北支部大会, 12月, 秋田市
- 1) 樋口 諒, 飯田純平, 小松 瞭, 巖見武裕, 島田洋一 (2017) 胸腰椎部における3次元体幹筋骨格モデルの開発と3次元動作解析装置を用いた精度検証
 - 2) 小松 瞭, 畠山和利, 巖見武裕, 島田洋一 (2017) 寛骨臼形成不全における盤傾斜が与える応力変化
 - 3) 武井剛士, 白田伊織, 斉藤 諒, 山内哲也, 巖見武裕, 木村竜太, 松永俊樹, 島田洋一 (2017) 機能的電気刺激を併用した反復歩行訓練の開発
 - 4) 武田裕大, 水澤駿介, 小林義和, 巖見武裕, 小松瞭, 松永俊樹, 島田洋一 (2017) FESサイクルの乗車姿勢がペダリング特性に及ぼす効果
- (d) 講演会・フォーラム
- 国内
1. 第35回三重県義肢装具リハビリテーション研究会, 3月, 津市
 - 1) 島田洋一 (2017) 先端医用工学が拓く新たなリハビリテーション治療
 2. The 6th Japan-Korea NeuroRehabilitation Conference, April, Toyama, Japan
 - 1) Shimada, Y. (2017) Neurorehabilitation with most advanced biomedical engineering technology
 3. 秋田大学・東京工業大学・秋田県医師会の三者間連携協定キックオフフォーラム, 7月, 秋田市
 - 1) 島田洋一 (2017) 先端共同研究による医用工学のイノベーション
 4. 第36回日本運動器移植・再生医学研究会, 9月, 京都市
 - 1) 島田洋一 (2017) ロボットリハビリテーションと再生医療
 5. 第38回バイオメカニズム学会学術集会, 11月, 別府市

(240)

中央診療施設等 リハビリテーション科

- 1) 島田洋一 (2017) リハビリテーション医学におけるバイオメカニズムの臨床応用
6. 第 52 回日本脊髄障害医学会, 11 月, 千葉市
 - 1) 島田洋一 (2017) 3 次元動作解析の臨床応用
7. 第 44 回日本臨床バイオメカニクス学会, 11 月, 松山市
 - 1) 島田洋一 (2017) 整形外科における医理工連携; 四半世紀の経験から
8. 秋田県作業療法士会平成 29 年度現職者共通研修, 5 月, 秋田
 - 1) 千田聡明 (2017) 実践のための作業療法研究
9. 日本作業療法士協会 事例報告登録制度 A 審査委員会議, 11 月, 東京
 - 1) 千田聡明 (2017) 事例報告登録制度における事例審査の考え方
10. 秋田県理学療法士会第 1 回新人教育プログラム, 6 月, 秋田市
 - 1) 畠山和利 (2017) 理学療法と倫理
11. 秋田県理学療法士会第 2 回新人教育プログラム, 10 月, 能代市
 - 1) 高橋裕介 (2017) 理学療法の研究方法論
12. 秋田県リハビリテーション研究会 Year Topic Seminar, 12 月, 秋田市
 - 1) 畠山和利 (2017) スポーツ障害のみかた 上肢編
 - 2) 齊藤英知 (2017) スポーツ障害のみかた 下肢編
 - 3) 高橋裕介 (2017) 心臓リハビリテーション (各論)
13. 第 12 回秋田呼吸リハビリテーション懇話会ア

ドバンス研修会, 9 月, 秋田市

- 1) 畠山和利 (2017) 呼吸アセスメント (胸部評価)
14. 第 2 回日本理学療法士協会指定管理者 (初級) 研修会, 1 月, 秋田市
 - 1) 畠山和利 (2017) 各都道府県における士会組織化の方向性と管理者協力体制
15. 第 1 回日本理学療法士協会指定管理者 (初級) 研修会, 10 月, 秋田市
 - 1) 畠山和利 (2017) 各都道府県における士会組織化の方向性と管理者協力体制
16. 創外固定ケアセミナー, 12 月, 秋田市
 - 1) 渡邊基起 (2017) リング型創外固定器のリハビリテーション
17. 日本体力医学会東北地方会第 26 回大会, 4 月, 秋田市
 - 1) 松永俊樹 (2017) 中高年の体力と運動
18. 第 5 回秋田県がんのリハビリテーション研修会, 10 月, 秋田市
 - 1) 松永俊樹 (2017) がんの手術・放射線・化学療法期におけるリハビリテーション

シンポジウム

国内学会

1. 第 3 回リハビリテーション先端機器研究会, 7 月, 名古屋市
- 1) 松永俊樹 (2017) 機能再建のための刺激方法 最前線～機能的電気刺激 (FES)～

Akita J Med 45 (Suppl) : 241~249, 2018

中央診療施設等

腎疾患先端医療センター

教授・センター長	佐藤	滋
病院准教授・副センター長	奥山	慎（血液・腎臓・膠原病内科）
助教	藤山	信弘（臨床研究支援センター）
技術補佐員	水戸部	子・三浦アヤ子
事務補佐員	淀川	恵

著書

- 1) 佐藤 滋 (2017) 腎移植患者のケア. 福井次矢, 高木 誠, 小室一成 (総編), 堀江重郎 (編). 泌尿器科疾患 今日の治療指針 2017 医学書院, 東京, pp. 1164.
- 2) 佐藤 滋 (2017) 泌尿器科的治療各種免疫抑制薬. 矢崎義雄 (総編), 南学正臣 (編). 腎・尿路の疾患 内科学第 11 版. 朝倉書店, 東京, pp. 1399-1401.

総説

- 1) 佐藤 滋 (2017) 臓器移植における免疫抑制薬と免疫抑制法. 連載: 臓器移植の現状と課題. 医学のあゆみ **261**, 1187-1193.

原著論文

A. 審査を経た論文

- 1) Kakuta, Y., Satoh, S., Watarai, Y., Aikawa, A., Tanabe, K., Harada, H., Yagisawa, T., Ishida, H., Okumi, M. and Takahara, S. (2017) Successful desensitization of T cell flow cytometry cross-match positive renal transplant recipients using plasmapheresis and super high-dose intravenous immunoglobulin. *Transplant. Direct*, **4**, e336.
- 2) Huang, M., Narita, S., Inoue, T., Koizumi, A., Saito, M., Tsuruta, H., Numakura, K., Satoh, S.,

Nanjo, H., Sasaki, T. and Habuchi, T. (2017) Fatty acid binding protein 4 enhances prostate cancer progression by upregulating matrix metalloproteinases and stromal cell cytokine production. *Oncotarget*, **8**, 111780-111794.

- 3) Inoue, T., Saito, M., Narita, S., Numakura, K., Tsuruta, H., Maeno, A., Tsuchiya, N., Satoh, S. and Habuchi, T. (2017) Evaluation of persistent lymphatic fluid leakage using a strategy of placing drain after kidney transplantation: a statistical analysis to assess its origin. *Transplant. Proc.*, **49**, 1786-1790.
- 4) Nara, M., Komatsuda, A., Numakura, K., Saito, M., Inoue, T., Niioka, T., Miura, M., Mitobe, Y., Okuyama, S., Takahashi, N., Habuchi, T. and Satoh, S. (2017) Quantification of interstitial fibrosis in renal allografts and clinical correlates of long-term graft function. *Am. J. Nephrol.*, **46**, 187-194.
- 5) Noro, D., Yoneyama, T., Hatakeyama, S., Tobisawa, Y., Mori, K., Hashimoto, Y., Koie, T., Tanaka, M., Nishimura, S., Sasaki, H., Saito, M., Harada, H., Chikaraishi, T., Ishida, H., Tanabe, K., Satoh, S. and Ohya, C. (2017) Serum aberrant N-glycan profile as marker associated with early antibody-mediated rejection in patients receiving a living donor kidney transplantation. *Int. J. Mol. Sci.*, **18**, E1731.
- 6) Narita, S., Kumazawa, T., Tsuchiya, N., Minnguo,

- H., Saito, M., Inoue, T., Tsuruta, H., Numakura, K., Maeno, A., Nanjo, H., Satoh, S. and Habuchi, T. (2017) Host-related risk factors for adherent perinephric fat in healthy individuals undergoing laparoscopic living-donor nephrectomy. *Surg. Laparosc. Endosc. Persutan. Tech.*, **27**, e69-e73.
- 7) Takayama, K., Inoue, T., Narita, S., Maita, S., Huang, M., Numakura, K., Tsuruta, H., Saito, M., Maeno, A., Satoh, S., Tsuchiya, N. and Habuchi, T. (2017) Inhibition of the RANK/RANKL signaling with osteoprotegerin prevents castration-induced acceleration of bone metastasis in castration-insensitive prostate cancer. *Cancer Lett.*, **397**, 103-110.
- 8) Niioka, T., Kagaya, H., Saito, M., Inoue, T., Numakura, K., Yamamoto, R., Habuchi, T., Satoh, S. and Miura, M. (2017) Impact of the CYP3A5 genotype on the distributions of dose-adjusted trough concentrations and incidence of rejection in Japanese renal transplant recipients receiving different tacrolimus formulations. *Clin. Exp. Nephrol.*, **21**, 787-796.
- 9) Ito, R., Narita, S., Huang, M., Nara, T., Numakura, K., Takayama, K., Tsuruta, H., Maeno, A., Saito, M., Inoue, T., Tsuchiya, N., Satoh, S. and Habuchi, T. (2017) The impact of obesity and adiponectin signaling in patients with renal cell carcinoma: a potential mechanism for the "obesity paradox". *PLoS One*, **12**, e0171615.
- 10) Kagaya, H., Niioka, T., Saito, M., Inoue, T., Numakura, K., Habuchi, T., Satoh, S. and Miura, M. (2017) Effect of hepatic drug transporter polymorphisms on the pharmacokinetics of mycophenolic acid in patients with severe renal dysfunction before renal transplantation. *Xenobiotica*, **47**, 916-922.
- 11) Numakura, K., Tsuchiya, N., Kagaya, H., Takahashi, M., Tsuruta, H., Inoue, T., Narita, S., Huang, M., Satoh, S., Niioka, T., Miura, M. and Habuchi, T. (2017) Clinic effects of single nucleotide polymorphisms on drug-related genes in Japanese metastatic renal cell carcinoma patients treated with sunitinib. *Anticancer Drugs*, **28**, 97-103.
- 12) 山本竜平, 齋藤 満, 加賀谷英明, 沼倉一幸, 鶴田 大, 成田伸太郎, 井上高光, 佐藤 滋, 羽瀧友則 (2017) 腎移植レシピエントにおけるエベロリムス薬物動態とその有害事象, 臨床効果との関連性. 日本臨床腎移植学会雑誌 **5**(2), 185-190.
- 13) 高橋真子, 安藤 雪, 石黒なつ美, 齋藤 満, 佐藤 滋, 羽瀧友則 (2017) 腎移植後のメタボリックシンドローム予防—効果的な栄養指導方法の検討—. 日本臨床腎移植学会雑誌 **5**, 62-65.
- 14) 野呂大輔, 米山 徹, 畠山真吾, 飛澤悠葵, 盛 和行, 橋本安弘, 古家琢也, 田中誠一, 西村紳一郎, 佐々木秀郎, 齋藤 満, 原田 浩, 力石辰也, 石田英樹, 田邊一成, 佐藤 滋, 大山 力 (2017) 血清 N-glycan の質量解析による抗体関連拒絶反応予知因子の探索. 日本臨床腎移植学会雑誌 **5**, 71-82.
- 15) 小林瑞貴, 齋藤 満, 秋濱 晋, 熊澤光明, 五十嵐龍馬, 山本竜平, 高山孝一郎, 鶴田 大, 井上高光, 成田伸太郎, 土谷順彦, 佐藤 滋, 羽瀧友則 (2017) 巨大腎血管筋脂肪腫自然破裂を契機に発見された結節性硬化症の1例. 泌尿紀要 **63**, 111-114.
- 16) 沼倉一幸, 石田雅宣, 関根悠哉, 松田芳教, 山本竜平, 小泉 淳, 高山孝一郎, 奈良健平, 黄 明国, 鶴田 大, 前野 淳, 齋藤 満, 成田伸太郎, 井上高光, 佐藤 滋, 羽瀧友則 (2017) BCG 膀胱内注入療法における肝機能障害の臨床的意義. 第9回 BCG 注入療法研究会記録. 泌尿器外科 **30**(増刊), 468-470.
- 17) 井上高光, 齋藤 満, 山本竜平, 沼倉一幸, 鶴田 大, 前野 淳, 成田伸太郎, 佐藤 滋, 羽瀧友則 (2017) 生体腎移植における腹腔鏡下移植用腎採取術におよぼすレシピエント手術の要点. ワークショップ1 泌尿器科医の腎移植ことはじめ. 泌尿器外科 **30**(増刊), 799-801.
- 18) 齋藤 満, 山本竜平, 井上高光, 沼倉一幸, 前野 淳, 鶴田 大, 成田伸太郎, 佐藤 滋, 羽瀧友則 (2016) 移植術中にタクロリムス静注製剤によるアナフィラキシーを発症した1例. 腎移植・血管外科 **28**, 56-60.
- 19) 石黒なつ美, 安藤 雪, 高橋真子, 齋藤 満, 佐藤 滋, 羽瀧友則 (2017) 腎移植後のメタ

ボ予防一効果的な栄養指導方法の検討一. 秋田腎不全研究会誌 **20**, 39-42.

- 20) 京野真子, 小林真央, 佐藤佐智子, 北村のり子, 伊藤由乃, 小林浩悦, 齋藤 満, 佐藤 滋, 羽瀧友則 (2017) 80 歳以上の高齢者の自宅退院を妨げる要因についてーバーセルインデックスを用いた検証ー. 秋田腎不全研究会誌 **20**, 84-90.
- 21) 神長海緒, 土田祥吾, 佐々木聖子, 佐藤佐智子, 齋藤 満, 佐藤 滋, 羽瀧友則 (2017) 免疫抑制剤の服薬アドヒランスについての検討ー有効な服薬指導方法についての検討ー. 秋田腎不全研究会誌 **20**, 95-98.
- 22) 石田雅宣, 沼倉一幸, 関根悠哉, 喜早祐介, 松田芳教, 五十嵐龍馬, 山本竜平, 小泉 淳, 高山孝一郎, 奈良健平, 鶴田 大, 前野 淳, 齋藤 満, 井上高光, 成田伸太郎, 佐藤 滋, 羽瀧友則 (2017) 腎移植レシピエントに発症した浸潤性膀胱癌. 秋田腎不全研究会誌 **20**, 109-112.
- 23) 三浦喜子, 小林瑞貴, 小峰直樹, 阿部明彦, 石田俊哉, 松尾重樹, 長谷川傑, 円山啓司, 佐藤 滋, 喜早祐介, 五十嵐龍馬, 山本竜平, 齋藤 満, 羽瀧友則 (2017) 当院発の心停止下臓器提供の経験. 秋田腎不全研究会誌 **20**, 113-115.

B. 審査を経ない論文

- 1) 佐藤 滋 (2017) オーバービュー. パネルディスカッション 4 泌尿器科医と透析医療. 泌尿器外科 **30**(増刊), 775-776.
- 2) 佐藤 滋, 齋藤 満, 沼倉一幸, 鶴田 大, 前野 淳, 井上高光, 成田伸太郎, 奥山 慎, 小松田敦, 羽瀧友則 (2017) 腎移植の高齢化. 東北腎不全研究会誌 **27**, 54-55.
- 3) 奈良健平, 成田伸太郎, 神田壮平, 沼倉一幸, 鶴田 大, 前野 淳, 齋藤 満, 井上高光, 佐藤 滋, 羽瀧友則 (2017) 当院で組織学的に神経内分泌腫瘍と診断された前立腺癌の臨床検討. 泌尿器外科 **30**(8), 1305-1308.
- 4) 沼倉一幸, 石田雅宣, 関根悠哉, 五十嵐龍馬, 山本竜平, 小泉 淳, 高山孝一郎, 奈良健平, 黄 明国, 鶴田 大, 前野 淳, 齋藤 満, 成田伸太郎, 井上高光, 佐藤 滋, 羽瀧友則 (2017) BCG 膀胱内注入療法における肝機能障害の臨床的意義. 泌尿器科外科 **30**, 468-

470.

学 会 発 表

A. 国際会議

1. The 2017 ASCO Genitourinary Cancers Symposium, February, Orlando, USA
 - 1) Narita, S., Igarashi, R., Tsuchiya, N., Inoue, T., Fujiyama, N., Numakura, K., Tsuruta, H., Kagaya, H., Saito, M., Niioka, M., Miura, M., Satoh, S. and Habuchi, T. (2017) The impact of UGT1A1 and SLC01B1 genetic polymorphisms and pharmacokinetics of axitinib on clinical safety and efficacy in patients with metastatic renal cell carcinoma
 - 2) Narita, S., Ito, R., Huang, M., Nara, T., Numakura, K., Takayama, K., Tsuruta, H., Maeno, A., Saito, M., Inoue, T., Tsuchiya, N., Satoh, S. and Habuchi, T. (2017) Impact of obesity and adiponectin signaling in patients with renal cell carcinoma: A potential mechanism for the obesity paradox
2. The 112th Annual Meeting of the American Urological Association, May, Boston, USA
 - 1) Narita, S., Nara, T., Takayama, K., Numakura, K., Tsuruta, H., Maeno, A., Saito, M., Inoue, T., Satoh, S. and Habuchi, T. (2017) Pure host-related risk factors for adherent perinephric fat in healthy individuals during laparoscopic renal surgery
 - 2) Narita, S., Nara, T., Huang, M., Numakura, K., Tsuruta, H., Maeno, A., Saito, M., Inoue, T., Satoh, S. and Habuchi, T. (2017) Impact of Hippo pathway protein expression in residual cancer after neoadjuvant chemohormonal therapy with docetaxel for high-risk localized prostate cancer.
 - 3) Saito, M., Satoh, S., Inoue, T., Numakura, K., Narita, S., Tsuruta, H., Kanda, S., Nara, T. and Habuchi, T. (2017) Adverse Events in Therapeutic Plasma Exchange using Fresh-Frozen Plasma in Kidney Transplant Recipients
 - 4) Saito, M., Urayama, T., Satoh, S., Numakura, K., Inoue, T., Narita, S., Tsuruta, H., Sakai, K., Kanda, S., Nara, T. and Habuchi, T. (2017) Antibody titer against BK polyomavirus of renal

- transplant recipients' serum and intravenous immunoglobulin 3 products derived from donated blood in Japan and its clinical implications
- 5) Numakura, K., Fujiyama, N., Takahashi, M., Tsuruta, H., Maeno, A., Saito, M., Inoue, T., Narita, S., Huang, M., Satoh, S., Niioka, T., Miura, M. and Habuchi, T. (2017) CLINICAL IMPLICATIONS OF SUNITINIB AND N-DESETHYLSUNITINIB PLASMA
 - 6) Numakura, K., Fujiyama, N., Takahashi, M., Tsuruta, H., Maeno, A., Saito, M., Inoue, T., Narita, S., Huang, M., Satoh, S., Niioka, T., Miura, M. and Habuchi, T. (2017) INFLUENCE OF GENETIC POLYMORPHISMS ON THE PHARMACOKINETICS OF SUNITINIB IN PATIENTS WITH METASTATIC RENAL CELL CARCINOMA
 - 7) Numakura, K., Kagaya, H., Komine, N., Fujiyama, N., Saito, M., Inoue, T., Tsuruta, H., Maeno, A., Narita, S., Niioka, T., Miura, M., Habuchi, T. and Satoh, S. (2017) GLUCOCORTICOID RECEPTOR POLYMORPHISM AFFECTS RECIPIENTS' SUSCEPTIBILITY TO DYSLIPIDEMIA 1 YEAR AFTER KIDNEY TRANSPLANTATION
 - 8) Huang, M., Narita, S., Inoue, T., Koizumi, A., Saito, M., Tsuruta, H., Numakura, K., Satoh, S., Nanjo, H., Sasaki, T. and Habuchi, T. (2017) Fatty acid binding protein 4 enhances prostate cancer progression by activation of upregulating matrix metalloproteinases and stromal cell proinflammatory cytokine production
3. The 15 th International Congress of Therapeutic Drug Monitoring & Clinical Toxicology, September, Kyoto
 - 1) Satoh, S. (2017) Pharmacokinetics, pharmacogenetics, and TDM of immunosuppressive drugs
 4. American Society for Histocompatibility and Immunogenetics, September, San Francisco
 - 1) Fujiyama, N., Okuyama, S., Saito, M., Yamamoto, R., Numakura, K., Inoue, T., Habuchi, T. and Satoh, S. (2017) Prediction of denovo Donor Specific HLA Antibody Production in The Follow-up Period of Kidney Transplantation
 5. The 18th International Vasculitis & ANCA Workshop, March, Tokyo
 - 1) Kaga, H., Komatsuda, A., Saito, M., Nara, M., Omokawa, A., Togashi, M., Okuyama, S., Wakui, H. and Takahashi, N. (2017) ANCA-associated vasculitis complicating with large vessel involvement and hypertrophic pachymeningitis : report of an autopsy case and review of the literature
- B. 国内会議**
- (a) 総会・年会**
1. 第 50 回日本臨床腎移植学会, 2 月, 神戸
 - 1) 齋藤 満, 佐藤 滋, 新岡丈典, 三浦昌朋, 羽瀧友則 (2017) 遺伝子多型による Tacrolimus 投与設計と CNI 腎症の関連
 - 2) 齋藤 満, 佐藤 滋, 山本竜平, 沼倉一幸, 鶴田 大, 前野 淳, 成田伸太郎, 羽瀧友則 (2017) 秋田大学における腎移植後悪性腫瘍の臨床的検討
 - 3) 井上高光, 成田伸太郎, 齋藤 満, 沼倉一幸, 鶴田 大, 前野 淳, 佐藤 滋, 羽瀧友則 (2017) 右単孔式プラス 1 トロカー腹腔鏡下ドナー腎採取術の経験
 - 4) 米田真也, 中島志織, 忠地一輝, 下田次郎, 齋藤 満, 井上高光, 佐藤 滋, 羽瀧友則, 鈴木 明 (2017) 地域医療としての腎移植の取り組み
 - 5) 藤山信弘, 大西亨美, 赤嶺由美子, 新岡丈典, 三浦昌朋, 佐藤 朗, 安達裕行, 高橋 勉, 齋藤 満, 奥山 慎, 佐藤 滋 (2017) 胎児及び授乳中新生児におけるタクロリムス体内移行性
 - 6) 山本竜平, 齋藤 満, 加賀谷英明, 沼倉一幸, 鶴田 大, 成田伸太郎, 井上高光, 佐藤 滋, 羽瀧友則 (2017) 腎移植患者でのエベロリムス薬物動態と治療効果・有害事象の関連性
 - 7) 土田祥吾, 神長海緒, 佐々木聖子, 齋藤 満, 佐藤 滋, 羽瀧友則 (2017) 腎移植における免疫抑制剤の服用アドヒアランスの実態調査
 - 8) 瀬田川美香, 立原恵里子, 佐々木聖子, 千田千亜希, 齋藤 満, 井上高光, 加賀谷英彰, 奥山 慎, 藤山信弘, 水戸部陽子, 羽瀧友則, 佐藤 滋 (2017) 秋田大学における腎移植後悪性腫瘍発症と検診推進による患者反応
 - 9) 佐藤 滋 (2017) 腎移植後早期に発症する TMA 症例アンケート調査報告
 - 10) Shigeru Satoh (2017) Pharmacokinetics and

- CYP3A5 pharmacogenetics for once-daily tacrolimus and its impact for clinical events, personalized initial dosing, and adherence
2. 第4回日本移植学会スプリングセミナー, 3月, 東京
 - 1) 佐藤 滋 (2017) 補体学会との臓器移植後 TMA 共同研究
 3. 第105回日本泌尿器科学会総会, 4月, 鹿児島
 - 1) 齋藤 満, 佐藤 滋, 井上高光, 沼倉一幸, 鶴田 大, 成田伸太郎, 羽瀧友則 (2017) 高齢腎移植レシピエントの選択基準について
 - 2) 齋藤 満, 井上高光, 成田伸太郎, 鶴田 大, 沼倉一幸, 神田壮平, 奈良健平, 佐藤 滋, 羽瀧友則 (2017) 生体ドナー腎採取術における従来型腹腔鏡手術と Reduced Port Surgery の比較—手術侵襲度, 整容性への満足度評価
 - 3) Numakura, K., Fujiyama, N., Tsuruta, H., Maeno, A., Saito, M., Inoue, T., Narita, S., Huang, M., Nioka, T., Miura, M., Satoh, S. and Habuchi, T. (2017) Clinical implication of sunitinib and desethyl-sunitinib plasma concentration for treatment outcome in metastatic renal cell carcinoma patients
 - 4) 奈良健平, 成田伸太郎, 沼倉一幸, 鶴田 大, 前野 淳, 齋藤 満, 井上高光, 佐藤 滋, 羽瀧友則 (2017) 前立腺全摘を施行した前立腺癌患者の術後血中サイトカイン濃度と生化学的再発の検討
 - 5) 山本竜平, 齋藤 満, 鶴田 大, 前野 淳, 井上高光, 成田伸太郎, 土谷順彦, 佐藤 滋, 羽瀧友則 (2017) マウス腎虚血／再灌流障害モデルにおける制御性 T 細胞の腎保護効果の検討
 - 6) 喜早祐介, 井上高光, 西島和俊, 沼倉一幸, 鶴田 大, 齋藤 満, 前野 淳, 成田伸太郎, 善 積克, 佐藤 滋, 河谷正仁, 羽瀧友則 (2017) ウサギを用いた長期透析萎縮膀胱の腎移植後回復モデルの作成
 - 7) 喜早祐介, 井上高光, 高山孝一朗, 沼倉一幸, 鶴田 大, 前野 淳, 齋藤 満, 成田伸太郎, 佐藤 滋, 羽瀧友則 (2017) 転移性腎癌患者における 1st-line Sunitinib 療法と Axitinib 療法とのアウトカムの比較検討
 4. 第29回日本内分泌外科学会総会, 5月, 神戸
 - 1) 沼倉一幸, 鶴田 大, 前野 淳, 齋藤 満, 成田伸太郎, 土谷順彦, 黄 明国, 佐藤 滋, 羽瀧友則 (2017) 無機性副腎腫瘍と診断し腹腔鏡下副腎摘除術を行った症例の検討
 5. 第60回日本腎臓学会学術総会, 5月, 仙台
 - 1) 加賀 一, 森 健介, 阿部史人, 齋藤綾乃, 齋藤雅也, 奈良瑞穂, 面川 歩, 奥山 慎, 小松田敦, 涌井秀樹, 高橋直人 (2017) 当科における突発性膜性腎症患者の HLA DQA1 sequence variants
 6. 第62回日本透析医学会総会学術集会, 6月, 横浜
 - 1) 齋藤 満, 羽瀧友則, 佐藤 滋 (2017) シンポジウム 4 腎移植の現状と展望: 高齢者腎移植の現状と展望
 - 2) 奈良健平, 成田伸太郎, 関根悠也, 沼倉一幸, 鶴田 大, 前野 淳, 齋藤 満, 井上高光, 佐藤 滋, 羽瀧友則 (2017) 血液透析患者の転移性腎細胞癌に対する分子標的薬の経験
 7. 第16回組織移植学会総会・学術集会, 8月, 京都
 - 1) 星 陽子, 石川 誠, 吉富健志, 佐藤 滋 (2017) 秋田大学医学部附属病院羊膜バンク設立に向けた組織移植コーディネーターとしての取り組み
 8. 第54回日本補体学会学術集会, 9月, 福島
 - 1) 佐藤 滋 (2017) ミニシンポジウム: 補体関連疾患の新展開—補体の関与と新規治療戦略の可能性—腎移植後早期発生 TMA の経験と統計調査, そして補体学会との共同研究
 9. 第53回日本移植学会総会, 9月, 旭川
 - 1) 佐藤 滋 (2017) 臓器横断的シンポジウム 2 Thrombotic microangiopathy (TMA) の現状と対策: 基調講演 腎移植後早期発生 TMA の経験と統計調査, そして補体学会との共同研究
 - 2) 齋藤 満, 佐藤 滋, 山本竜平, 沼倉一幸, 井上高光, 成田伸太郎, 鶴田 大, 羽瀧友則 (2017) 臓器横断的シンポジウム 6 グラフトを原因としない移植後長期合併症とその対策: 遺伝子多型による Tacrolimus 投与設計および mTOR 阻害剤 add on プロトコルは移植腎線維化を軽減できるか?
 - 3) 山本竜平, 齋藤 満, 藤山信弘, 奈良健平, 神田壮平, 沼倉一幸, 鶴田 大, 成田伸太郎, 井上高光, 佐藤 滋, 羽瀧友則 (2017) 腎移植患者におけるタクロリムス変動係数と服薬

(246)

中央診療施設等 腎疾患先端医療センター

アドヒアランス、拒絶反応との関連性

- 4) 沼倉一幸, 加賀谷英彰, 山本竜平, 齋藤 満, 井上高光, 新岡丈典, 三浦昌朋, 羽瀧友則, 佐藤 滋 (2017) 腎移植レシピエントの脂質異常症発症におけるグルココルチコイドレセプター遺伝子多型の意義
- 5) 藤山信弘 (2017) KIR リガンドマッチ・ミスマッチは腎移植予後に影響を与えるか
- 6) 浦山 健, 齋藤 満, 沼倉一幸, 井上高光, 水戸部陽子, 井出野祥次, 高橋一恵, 坂井 薫, 柚木幹弘, 佐藤 滋 (2017) 腎移植におけるBKV関連マーカーと移植腎機能障害との関連調査
- 7) 佐藤 滋 (2017) QC 報告・ガイドライン策定報告: 免疫抑制薬 TDM 標準化ガイドライン Ver.2 作成経過報告
10. 第 82 回日本泌尿器科学会東部総会, 9 月, 東京
 - 1) 本間直子, 鶴田 大, 奈良健平, 神田壮平, 沼倉一幸, 齋藤 満, 成田伸太郎, 井上高光, 佐藤 滋, 羽瀧友則 (2017) 当院での単腎患者に対する腎部分切除術の成績
 - 2) 山本竜平, 齋藤 満, 藤山信弘, 奈良健平, 神田壮平, 沼倉一幸, 鶴田 大, 成田伸太郎, 井上高光, 佐藤 滋, 羽瀧友則 (2017) 腎移植患者におけるタクロリムス変動係数と服薬アドヒアランス、拒絶反応との関連性
 - 3) 奈良健平, 成田伸太郎, 神田壮平, 沼倉一幸, 鶴田 大, 齋藤 満, 井上高光, 佐藤 滋, 羽瀧友則 (2017) 組織学的に神経分泌分化と診断された前立腺癌の臨床検討
 - 4) 小林瑞貴, 沼倉一幸, 神田壮平, 鶴田 大, 齋藤 満, 成田伸太郎, 井上高光, 佐藤 滋, 羽瀧友則 (2017) 膀胱全摘除術を行った 75 歳以上の膀胱癌患者における補助化学療法の意義
 - 5) 奈良健平, 井上高光, 神田壮平, 沼倉一幸, 鶴田 大, 齋藤 満, 成田伸太郎, 佐藤 滋, 羽瀧友則 (2017) 転移性非淡明腎細胞癌に対する分子標的薬の使用経験
11. 第 54 回日本補体学会学術集会, 9 月, 福島
 - 1) 佐藤 滋 (2017) 腎移植後早期発生 TMA の経験と統計調査, そして補体学会との共同研究. ミニシンポジウム 補体関連疾患の新展開—補体関与と新規治療戦略の可能性—
12. 第 11 回日本腎臓病薬物療法学会, 9 月, 福岡 (シ

ンポジウム)

- 1) 藤山信弘, 奥山 慎, 佐藤 滋 (2017) あきた CKD シールの取り組みと課題
 13. 第 20 回日本腎不全看護学会学術集会・総会, 10 月, 盛岡
 - 1) 佐藤 滋 (2017) 教育講演 腎移植の発展による新たな課題
 14. 第 26 回日本組織適合性学会大会, 10 月, 広島
 - 1) 藤山信弘, 齋藤 満, 山本竜平, 沼倉一幸, 井上高光, 奥山 慎, 羽瀧友則, 佐藤 滋 (2017) 生体腎移植前 DSA 検査の比較と TCR/ABMR への影響
 15. 第 55 回日本癌治療学会学術集会, 10 月, 横浜
 - 1) 沼倉一幸, 古賀 誠, 高山孝一郎, 小泉 淳, 奈良健平, 神田壮平, 鶴田 大, 黄 明国, 齋藤 満, 成田伸太郎, 井上高光, 佐藤 滋, 安倍 明, 橋本 学, 羽瀧友則 (2017) 前立腺癌密封小線源療法 QOL に影響する臨床因子の検討
 16. 第 30 回日本内視鏡外科学会総会, 12 月, 京都
 - 1) 沼倉一幸, 奈良健平, 神田壮平, 鶴田 大, 前野 淳, 齋藤 満, 成田伸太郎, 土谷順彦, 佐藤 滋, 羽瀧友則 (2017) 腹腔鏡下副腎摘除術を行ったクッシング症候群における術後腎機能とその予測因子の検討
- (b) 地方会
1. 第 210 回 日本内科学会東北地方会, 2 月, 仙台
 - 1) 澤村昌人, 奥山 慎, 安藤皓一郎, 伊藤 貢, 猪又美佳, 黒木 淳, 小松田敦, 西成民夫, 朝倉健一, 高橋直人 (2017) MCNS 既往の Lupus 腸炎
 2. 第 255 回日本泌尿器科学会東北地方会, 4 月, 弘前
 - 1) 松田芳教, 井上高光, 喜早祐介, 沼倉一幸, 鶴田 大, 前野 淳, 齋藤 満, 成田伸太郎, 羽瀧友則, 佐藤 滋 (2017) 放射線併用の nedaplatin+irinotecan 療法が奏功した治療抵抗性進行性セミノーマ
 3. 第 1 回 日本臨床薬理学会 北海道・東北地方会, 7 月, 札幌
 - 1) 亀岡吉弘, 藤山信弘, 菅 明子, 秋田晃子, 佐々木克也, 佐藤 滋 (2017) あきた治験ネットワークの取り組み
 4. 第 44 回東北腎不全研究会, 9 月, 新潟

- 1) 齋藤 満, 佐藤 滋, 羽瀧友則 (2017) 移植後再発性腎炎のマネジメント (オーバービュー)
 5. 第 212 回 日本内科学会東北地方会, 9 月, 盛岡
 - 1) 高橋彩菜, 澤村昌人, 黒木 淳, 西成民夫, 朝倉健一, 奥山 慎, 小松田敦, 高橋直人 (2017) 1 年間で早期再発した Lupus 腸炎の 1 例
 - 2) 齋藤綾乃, 面川 歩, 伊藤香里, 小林五十鈴, 池田 翔, 鵜生川久美, 奥山 慎, 亀岡吉弘, 小松田敦, 高橋直人 (2017) ITP の血小板減少進行時に深部静脈血栓症を認めた APS 合併 SLE の 1 例
 - 3) 奥山 慎, 伊藤香里, 阿部史人, 齋藤綾乃, 奈良瑞穂, 小松田敦, 高橋直人 (2017) 月経周期と一致する発熱から家族性地中海熱の診断に至った 2 例
 6. 第 256 回日本泌尿器科学会東北地方会, 10 月, 秋田
 - 1) 久保恭平, 成田伸太郎, 高橋修平, 松田芳教, 小泉 淳, 奈良健平, 神田壮平, 沼倉 一幸, 齋藤 満, 井上高光, 羽瀧友則, 佐藤 滋, 熊澤由紀代, 寺田幸弘 (2017) 両側精巣腫瘍に対し Onco-TESS を行い精子採取に成功した 1 例
 - 2) 蘇武竜太, 齋藤 満, 中村久美子, 小林瑞貴, 喜早祐介, 山本竜平, 本間直子, 奈良健平, 神田壮平, 沼倉一幸, 鶴田 大, 成田伸太郎, 井上高光, 羽瀧友則, 佐藤 滋 (2017) 大動脈炎症候群による機能的単腎の腎動脈狭窄に対し自家腎移植を施行した 1 例
 7. 第 47 回 日本腎臓学会東部学術大会, 10 月, 横浜
 - 1) 阿部史人, 伊藤香里, 齋藤綾乃, 山下鷹也, 奈良瑞穂, 郭 永梅, 奈良美保, 吉岡智子, 奥山 慎, 小松田敦, 涌井秀樹, 高橋直人 (2017) 急性前骨髄球性白血病治療中にネフローゼ症候群を発症し巣状分節性糸球体硬化症が疑われた 64 歳男性
 - 2) 齋藤綾乃, 池田 翔, 伊藤香里, 阿部史人, 奈良瑞穂, 奥山 慎, 涌井秀樹, 小松田敦, 高橋直人 (2017) 早期 LCDD に対して VRD 療法が奏功した一例
 - 3) 伊藤香里, 北林 淳, 奈良瑞穂, 奥山 慎, 涌井秀樹, 小松田敦, 高橋直人 (2017) 腎生検で診断に至った血管内大細胞型 B 細胞リンパ腫 (IVLBCL)
 8. 第 27 回日本リウマチ学会北海道・東北支部学術集会, 11 月, 山形
 - 1) 伊藤香里, 齋藤綾乃, 今泉ちひろ, 奥山 慎, 涌井秀樹, 小松田敦, 高橋直人 (2017) 神経内分泌腫瘍を合併した皮膚筋炎の一例
 - 2) 奥山 慎, 伊藤香里, 阿部史人, 齋藤綾乃, 奈良瑞穂, 面川 歩, 小松田敦 (2017) 慢性腎臓病 (CKD) グレード 3 を有する関節リウマチ診療の課題
- (c) 研究会
- (i) 全国規模
1. 第 14 回泌尿器科再建再生研究会, 6 月, 東京
 - 1) 喜早祐介, 井上高光, 西島和俊, 沼倉一幸, 鶴田 大, 齋藤 満, 成田伸太郎, 善積 克, 佐藤 滋, 河谷正仁, 羽瀧友則 (2017) ウサギを用いた廃用性萎縮膀胱の機能回復モデルの作成
 2. 第 26 回日本腎不全外科研究会, 7 月, 東京
 - 1) 佐藤 滋 (2017) 特別講演: 腎移植の発展と共にある課題
 3. 第 33 回腎移植・血管外科研究会, 7 月, 小田原
 - 1) 山本竜平, 齋藤 満, 藤山信弘, 沼倉一幸, 鶴田 大, 前野 淳, 成田伸太郎, 井上高光, 佐藤 滋, 羽瀧友則 (2017) 抗体関連型拒絶反応及び T リンパ球細胞性拒絶を伴った plasma cell rich acute rejection の 1 例
 - 2) 畠山真吾, 米山 徹, 野呂大輔, 齋藤 満, 佐藤 滋, 佐々木秀郎, 力石辰也, 原田 浩, 石田英樹, 田邊一成, 大山 力 (2017) 腎移植患者における血清 N 型糖鎖の網羅的解析
 - 3) 齋藤 満, 佐藤 滋, 山本竜平, 藤山信弘, 奥山 慎, 奈良健平, 神田壮平, 沼倉一幸, 鶴田 大, 成田伸太郎, 井上高光, 羽瀧友則 (2017) 秋田大学における献腎移植の現状とその成績
 - 4) 瀬田川美香, 立原恵里子, 佐々木聖子, 千田千亜希, 齋藤 満, 井上高光, 加賀谷英彰, 奥山 慎, 藤山信弘, 水戸部陽子, 羽瀧友則, 佐藤 滋 (2017) 秋田大学における腎移植後患者のがん検診受診状況と今後の課題
 4. 第 48 回腎癌研究会 7 月, 東京
 - 1) 沼倉一幸, 石田雅宣, 関根祐哉, 五十嵐龍馬, 山本竜平, 小泉 淳, 高山孝一郎, 奈良健平,

(248)

中央診療施設等 腎疾患先端医療センター

- 鶴田 大, 前野 淳, 齋藤 満, 井上高光, 成田伸太郎, 黄 明国, 佐藤 滋, 羽瀧友則 (2017) Sunitinib および N-desethyl-sunitinib の血中濃度の測定による治療薬物モニタリングと治療効果に関する検討
- 2) 喜早祐介, 井上高光, 高山孝一朗, 沼倉一幸, 鶴田 大, 前野 淳, 齋藤 満, 成田伸太郎, 佐藤 滋, 羽瀧友則 (2017) 転移性腎癌患者における 1st-line Sunitinib 療法と Axitinib 療法とのアウトカムの比較検討
5. 第 6 回 Reduced Port Surgery Forum, 8 月, 大分
- 1) 小泉 淳, 齋藤 満, 井上高光, 成田伸太郎, 鶴田 大, 沼倉一幸, 佐藤 滋, 羽瀧友則 (2017) Reduced Port Surgery による生体ドナー腎摘出術の侵襲性の検討
6. 第 2 回 TDM-QC 研究会, 8 月, 東京
- 1) 赤嶺由美子, 加賀谷英彰, 佐藤汐莉, 佐藤 滋, 三浦昌朋 (2017) 腎移植患者におけるエベロリムス血中濃度測定法の比較検討
7. 第 16 回みちのく RTC あり方会議, 10 月, 秋田
- 1) 近江谷麻由, 秋田晃子, 平野晴美, 工藤麻奈未, 佐藤幸美, 亀岡吉弘, 佐々木克也, 佐藤 滋 (2017) 新規治験における IRB 実施までにかかる日数の調査—過去 10 年間の検証—
- 2) 亀岡吉弘, 藤山信弘, 菅 明子, 秋田晃子, 佐々木克也, 佐藤 滋 (2017) あきた治験ネットワークの取り組み
- (ii) 地方規模
1. 第 8 回広島腎移植検討会, 2 月, 広島
- 1) 佐藤 滋 (2017) Pharmacogenomics, TDM, そして TMA
2. 第 9 回東北腎移植勉強会, 7 月, 弘前
- 1) 齋藤 満, 佐藤 滋, 山本竜平, 藤山信弘, 奥山 慎, 奈良健平, 神田壮平, 沼倉一幸, 鶴田 大, 成田伸太郎, 井上高光, 羽瀧友則 (2017) 秋田大学における献腎移植の現況と成績
3. 第 44 回東北腎不全研究会, 9 月, 新潟
- 1) 齋藤 満, 佐藤 滋, 羽瀧友則 (2017) 教育セミナー: 移植後再発性腎炎のマネジメント (オーバービュー)
4. 第 20 回東北移植研究会 10 月, 仙台
- 1) 山本竜平, 齋藤 満, 奈良健平, 神田壮平, 沼倉一幸, 鶴田 大, 井上高光, 成田伸太郎, 佐藤 滋, 羽瀧友則 (2017) 抗体関連型拒絶

反応及び T リンパ球細胞性拒絶反応を伴った plasma cell rich acute rejection の 1 例

5. Stop! CKD あなたの腎臓は大丈夫? 市民公開講座, 11 月, 秋田
- 1) 齋藤 満, 佐藤 滋, 羽瀧友則 (2017) 「腎不全が進行しています」と言われたら—腎臓移植・透析療法
6. 第 21 回秋田腎不全研究会, 11 月, 秋田
- 1) 山本竜平, 齋藤 満, 奈良健平, 神田壮平, 沼倉一幸, 鶴田 大, 井上高光, 成田伸太郎, 佐藤 滋, 羽瀧友則 (2017) 抗体関連型拒絶反応及び T リンパ球細胞性拒絶反応を伴った plasma cell rich acute rejection の 1 例
- 2) 川端遥香, 伊藤 歩, 京野真子, 佐藤佐智子, 齋藤 満, 羽瀧友則, 佐藤 滋 (2017) 服薬アドヒアランス不良となった思春期の腎移植後患児への関わり
- 3) 蘇武竜太, 齋藤 満, 羽瀧友則, 佐藤 滋 (2017) 大動脈炎症候群による機能的単腎の腎動脈狭窄に対し自家腎移植を施行した 1 例
- 4) 山本竜平, 齋藤 満, 羽瀧友則, 佐藤 滋 (2017) 抗体関連型拒絶反応及び T リンパ球細胞性拒絶反応を伴った plasma cell rich rejection の 1 例

その他の講演等

1. 1st Investigators Meeting for JACR registry, 7 月, 東京
- 1) 佐藤 滋 (2017) Kidney transplant-related TMA registry
2. 2nd Investigators Meeting for JACR registry, 12 月, 東京
- 1) 佐藤 滋 (2017) 腎移植関連 TMA レジストリーの進捗

その他の出版物

- 1) 佐藤 滋, 三股浩光 (2017) 座長の言葉. パネルディスカッション 4 泌尿器科医と透析医療. 泌尿器外科 **30**(増刊), 773.
- 2) 佐藤 滋 (2017) 免疫抑制法の進歩. 特集臓器移植法施行から 20 年: わが国に行ける臓器移植の現状と展望. 日本医師会雑誌 **146**, 1774.

- 3) 佐藤 滋 (2017) 監修: 腎移植患者におけるタクロリムスの血中濃度管理. アステラス製薬, 東京.

Akita J Med 45 (Suppl) : 251~252, 2018

中央診療施設等

漢 方 外 来

外 来 長 中 永 士 師 明
副 外 来 長 蛇 口 美 和・野 口 篤 子
 廣 島 優 子・石 岡 充 彬
 加 藤 彩

著 書

- 1) 中永士師明 (2017) 実践的な東洋医学の活用. 予防医療臨床研究会編集部 (編) 医師による東洋医学 西洋医学・東洋医学 (漢方・鍼灸) 併用へのアプローチ. 予防医療臨床研究会, 東京, pp. 1-14.

原 著 論 文

A. 審査を経た論文

- 1) Nakae, H., Saito, Y., Okuyama, M. and Igarashi, T. (2017) A case of tetanus treated with Kampo-medicines such as Kakkonto and Shakuyakukanzoto. *Acute Medicine & Surgery*, **4**, 217-220.

学 会 発 表

(i) 全国規模

1. 第44回日本集中治療医学会学術集会. 3月, 札幌 (企画セミナー)
 - 1) 中永士師明 (2017) 急性期医療と漢方診療
2. 第68回日本東洋医学会学術集会, 6月, 名古屋
 - 1) 蛇口美和, 中永士師明 (2017) 高齢者の盗汗に対し参耆剤が無効で補腎剤が有効だった1例
 - 2) 廣嶋優子, 蛇口美和, 中永士師明 (2017) 冷え症に伴伴する諸症状に対して真武湯が有効であった2例
 - 3) 飯塚徳男, 浜本義彦, 瀬川 誠, 田中耕一郎,

中永士師明, 宇宿功市郎 (2017) Web 時代の漢方教育 (シンポジウム)

講 演

1. 勤務医のための漢方セミナー, 6月, 仙台
 - 1) 中永士師明 (2017) 急性期医療における漢方の役割
2. 第98回春日井臨床漢方の会, 7月, 春日井
 - 1) 中永士師明 (2017) 漢方を応用した急性期治療
3. 病院勤務医のための漢方セミナー 2017 in 浜松, 7月, 浜松
 - 1) 中永士師明 (2017) 「漢方を西洋医学の中へどのように取り入れるか」「急性期および疼痛治療における漢方医学の応用」
4. 漢方に親しむ会, 8月, 高松
 - 1) 中永士師明 (2017) 整形外科領域における漢方治療
5. 明日から使える漢方実践セミナー, 8月, 松山
 - 1) 中永士師明 (2017) 「漢方を西洋医学の中へどのように取り入れるか」「急性期における漢方治療の活用法」
6. 郡山地区臨床研修指定病院合同漢方研究会, 9月, 郡山
 - 1) 中永士師明 (2017) 急性期医療における漢方の役割
7. 小江戸漢方虎の巻 (時の鐘漢方講演会), 9月, 川越
 - 1) 中永士師明 (2017) 急性期医療に役立つ漢方

(252)

中央診療施設等 漢方外来

薬

8. 予防医療臨床研究会, 9 月, 東京
 - 1) 中永士師明 (2017) 実践的な東洋医学の活用
9. 第 14 回久留米大学東洋医学研究会, 10 月, 久留米
 - 1) 中永士師明 (2017) 急性期医療で役立つ漢方
10. 第 43 回日本東洋医学会北陸支部ランチョンセミナー, 10 月, 金沢
 - 1) 中永士師明 (2017) 急性期医療における漢方の役割
11. 第 53 回秋田県救急医療研修会-県北地区 (能代市山本郡医師会) 11 月, 能代市
 - 1) 中永士師明 (2017) 急性期医療の立場からの漢方
12. 第 14 回三重東洋医学教育研究会, 11 月, 津

- 1) 中永士師明 (2017) 急性期医療における漢方の役割

13. 東洋医学実践セミナー in つくば, 12 月, つくば

- 1) 中永士師明 (2017) 救急医療で漢方薬を効かせるコツ

そ の 他

- 1) 蓮沼直子, 沼倉一幸, 中永士師明 (2017) がん治療中の患者への“二刀流”診療 皮膚科関連合併症. 臨床泌尿器科 **71**, 412-419.
- 2) 中永士師明 (2017) 漢方処方による鎮痛・鎮静. 救急医学 **41**, 1585-1590.